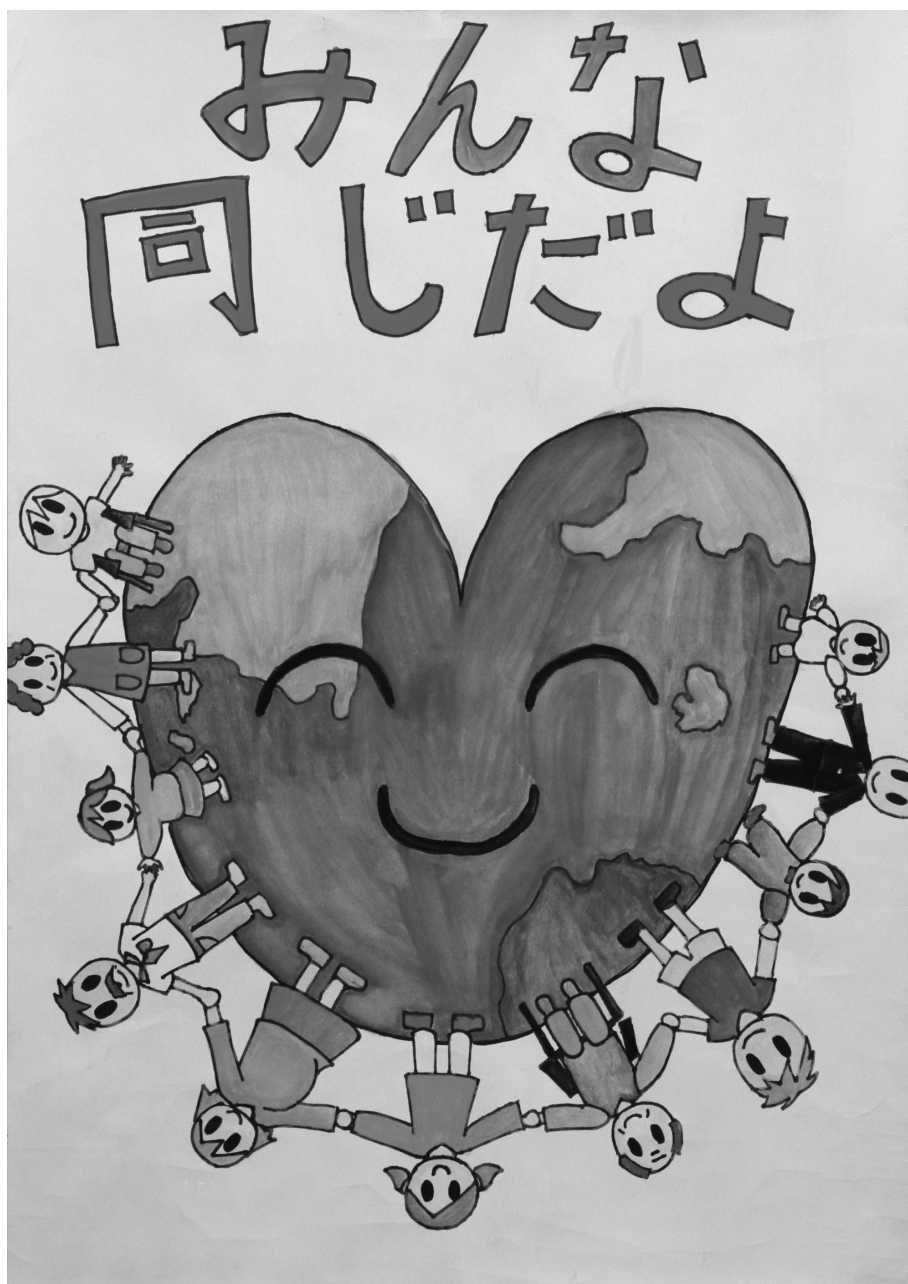


人権に関する市民意識調査

— 意識調査のまとめ —

(平成 28 年 9 月調査)



平成 28 年度 人権啓発ポスターコンクール最優秀賞作品

長野市・長野市教育委員会

目 次

発刊のことば	1
調査概要	2
調査委依頼文（「平成 28 年度 人権に関する市民意識調査」ご協力をお願い）	3
調査票（「平成 28 年度 人権に関する市民意識調査」）	4
全体集計と傾向	17

発刊のこ と ば

長野市では長年にわたり、「すべての人が人間として尊重され、心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる差別のない明るい社会の実現」を目指して、人権教育・啓発活動を推進してまいりました。

これまでの家庭・学校・地域・職場等各方面におけるみなさまのご努力によって、人権意識の高まりや同和問題への理解等、一定の成果をあげてきました。しかし一方では、いまだ現実に差別事象が発生している状況です。

そこで、日常生活に密着した人権教育・啓発活動を進めていくために、市民の「人権」についての意識を把握する必要があります。そのため市では、5年ごとに意識調査を行っておりますが、このたび、平成28年9月、市民5,000人を対象に実施いたしました。その調査結果をまとめ、地域とともに推進していく人権教育・啓発活動の資料としてご活用いただきたく本書を刊行いたしましたので、是非ご利用いただきますようお願いいたします。

長野市では、昭和51年に「部落解放都市宣言」を行い、平成8年には「人権を尊び差別のない明るい長野市を築く条例」を施行いたしました。また、平成18年度に策定された「第四次長野市総合計画前期基本計画」に基づき、「健やかに暮らし認め合い支え合うまち」づくりを引続き推進し、市民一人ひとりが人権意識を高め、あらゆる差別のない明るい社会の実現に向けて努力してまいりますので、みなさまのご協力を切にお願いいたします。

平成29年3月

長野市・長野市教育委員会

人権に関する市民意識調査の概要

平成 28 年 9 月 16 日

各 位

1 調査の目的

「すべての人が人間として尊重され、心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる差別のない明るい社会の実現」を目指し、今後の本市の人権教育・啓発活動を実施していくにあたっての基礎資料とするため、市民の人権に対する意識の把握を目的とした。

長野市長 加藤 久雄
〔 公 印 省 略 〕

「平成 28 年度 人権に関する市民意識調査」ご協力をお願い

皆様には日頃から市政にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、「すべての人が人間として尊重され、心豊かな生活を送ることができる明るく住みよい社会を築く」を人権政策の基本理念とし、同和問題をはじめ様々な人権課題の解決に向けて、市民のみなさまと一体となって施策を推進しております。

本調査は、市民のみなさまの人権に対する意識を把握し今後の施策推進の参考とするために実施するもので、お寄せいただいた無記名の回答は、統計的に処理を行い基礎資料といたします。また、その結果を市のホームページ等で公表いたします。

このたび、平成 28 年 8 月 1 日現在の長野市の住民基本台帳に登録されている 18 歳以上の市民の皆様から、5,000 人の方を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様に調査をお願いすることになりました。

調査の趣旨をご理解いただき、あなた様の率直なお考えをお聞かせいただきたくご協力をお願いいたします。

記

- 1 回答方法 調査票へ回答をご記入のうえ、同封の返信用封筒により、下記回答期限までにポストへご投函ください。
- 2 回答期限 **平成 28 年 9 月 30 日（金）**

《注意事項》

切手は貼らずにお出してください。
ご住所、お名前等の記入は必要ありません。

〈問合せ先〉

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地
長野市市民生活部人権・男女共同参画課
人権教育啓発担当
電話（直通）：224-5032 FAX：224-7547
E-mail：jinken-danjo@city.nagano.lg.jp

2 調査対象

平成 28 年 8 月 1 日現在の住民基本台帳を基に 18 歳以上の市民を対象とし、無作為によって 5,000 人を抽出した。

3 調査方法

郵送による送付及び回収

4 調査内容

調査票「平成 28 年度 人権に関する市民意識調査」（4～13 ページ）のとおりとする。

5 調査期間

平成 28 年 9 月 16 日～平成 28 年 9 月 30 日

6 考察について

このまとめは、設問ごとに集計したものであり、全市的な集計値のみ図示するとともに、集計値から読み取れる傾向について記載した。

考察については、全市的な集計とともに、資料として掲載した設問別回答比率表（地区別回答比率表、年代別・性別回答比率表）を参考にして、必要に応じて各自行われることを期待する。

7 その他

集計に係る比率は百分率で求め、小数点以下第 2 位の値を四捨五入しているが、端数処理の関係で 100%にならないものについては、一番数値の大きい項目で調整してある。

なお、複数回答を求めている設問については、合計すると 100%を超えている。

また、設問の選択肢の文字数が多いものについては、本文及び図表中において、便宜上省略している場合がある。

平成28年度
人権に関する市民意識調査

この調査は、「人権」についておたずねし、同和問題をはじめとするあらゆる差別をなくすための、今後の本市の人権教育・啓発活動を実施していく上で基本的な資料となるものです。

この調査の回答記入は、必ずあて名ご本人をお願いします。

あなた自身のことについて

問A あなたの性別をおたずねします。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

A

- 1 男
- 2 女

問B あなたの年代をおたずねします。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

B

- 1 10歳代（18歳・19歳）
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳代
- 6 60歳代
- 7 70歳代
- 8 80歳以上

1 人権への関心について

質問1 あなたは「人権」について、どのような印象を持っていますか。次の（1）、（2）のそれぞれについて、あなたの考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

（1）重要である。

1-(1)

- 1 そう思う
- 2 少しそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そうは思わない

（2）自分に関係が深い。

1-(2)

- 1 そう思う
- 2 少しそう思う
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そうは思わない

質問2 わが国には、同和問題・女性・子ども・高齢者・障害者・外国人などの差別をはじめ、さまざまな人権課題がありますが、あなたは、人権問題（侵害）に関心がありますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

2

- 1 関心がある
- 2 少し関心がある
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり関心がない
- 5 関心がない

質問3 人権に関わる次のことがらについて、切実な問題と思われるものはどれですか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

3

- 1 同和問題（部落差別）
- 2 女性
- 3 子ども
- 4 高齢者
- 5 障害者
- 6 外国人（ヘイトスピーチ、人種差別を含む）
- 7 HIV感染者
- 8 ハンセン病患者、元患者
- 9 犯罪被害者等
- 10 刑を終えて出所した人等
- 11 中国帰国者等
- 12 性的指向及び性同一性障害
- 13 ホームレス
- 14 アイヌの人々
- 15 北朝鮮当局による人権侵害（拉致問題等）
- 16 東日本大震災に伴う人権問題
- 17 プライバシーの保護に関する問題
- 18 貧困
- 19 格差
- 20 インターネットによる人権侵害（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を含む）
- 21 その他（具体的に：_____）

2 様々な人権課題について

質問4 同和問題（部落差別）について、次の質問にお答えください。

（1）あなたは、部落差別が今もあると思いますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

4-(1)

- 1 たくさんある
- 2 まだまだある
- 3 だいぶなくなったが、少しはある
- 4 ない
- 5 わからない

(2) (1) で「1 たくさんある」「2 まだまだある」「3 だいぶなくなったが、少しはある」と答えた方にお聞きします。同和問題（部落差別）に関することがらで、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

4-(2)

- 1 結婚に家族や親戚などが反対すること
- 2 就職や仕事の内容・待遇などで不利な扱いをすること
- 3 差別的な言動をすること
- 4 差別的な落書きをすること
- 5 身元調査をすること
- 6 インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること
- 7 その他（具体的に：)

(3) 結婚していないお子さんがいる方は ア・イ に、結婚されていない方は ウ にお答えください。どちらでもない方は (4) へお進みください。

ア 【結婚していないお子さんがいる方がお答えください。】

あなたのお子さんが結婚しようとする相手の身元調査をしますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

4-(3)-ア

- 1 する
- 2 しない

--

イ 【結婚していないお子さんがいる方がお答えください。】

あなたのお子さんの結婚しようとする相手が、被差別部落出身の人であると知った場合、あなたはどのようにしますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

4-(3)-イ

- 1 賛成し、協力する
- 2 親が口出しすべきことではなく、子どもの意思を尊重する
- 3 親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない
- 4 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない
- 5 絶対に結婚を認めない
- 6 その他（具体的に：)

--

ウ 【結婚されていない方がお答えください。】

あなたが被差別部落出身の人と恋愛し結婚しようとしたとき、家族や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

4-(3)-ウ

- 1 自分の意思を貫いて結婚する
- 2 家族や親戚の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する
- 3 家族や親戚の反対があれば結婚しない
- 4 その他（具体的に：)

--

(4) 同和問題（部落差別）の解決に対するあなたのお考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

4-(4)

- 1 自分自身の問題として解決に努力する
- 2 同和問題についての学習をする
- 3 相談機関の体制の充実
- 4 自分とは直接関係のない問題だ
- 5 そっとしておけば差別は自然になくなる
- 6 どのようにしても差別はなくなる

--

質問5 あなたは、女性に関することがらで、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

5

- 1 男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家事・育児」など）を押しつけられること
- 2 地域で役職に就けないなど不利な扱いを受けること
- 3 就職や仕事の内容・待遇などで不利な扱いを受けること
- 4 配偶者や交際相手から暴力をふるわれること
- 5 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）を受けること
- 6 マタニティ・ハラスメント（妊婦・出産者に対する嫌がらせ）を受けること
- 7 売春・買春（いわゆる「援助交際」を含む。）が行われていること
- 8 女性の性を強調した広告・雑誌などが存在していること
- 9 女性の働く風俗営業が存在していること
- 10 「令夫人」「婦人」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉が使われていること
- 11 その他（具体的に：)
- 12 わからない

質問6 あなたは、子どもに関することがらで、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

6

- 1 無視、仲間はずし、暴力などの心身に苦痛を生じさせるいじめを受けること（インターネットを通じて行われるものを含む。）
- 2 教員により言葉の暴力や体罰を受けること
- 3 保護者から暴力をふるわれたり、食事を与えられないなどの虐待を受けること
- 4 貧困が存在すること
- 5 大人の意見や価値観を押し付けられること
- 6 大人がプライバシーを尊重しないこと
- 7 児童買春、児童ポルノなどが存在すること
- 8 その他（具体的に：)
- 9 わからない

質問7 あなたは、高齢者に関することがらで、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

- 1 貧困により経済的に自立が困難なこと
- 2 社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと
- 3 悪質商法や詐欺の被害を受けやすいこと
- 4 家庭での看護や介護において、嫌がらせや虐待を受けること
- 5 病院や福祉施設での看護や介護において、劣悪な処遇や虐待を受けること

- 6 邪魔者扱いし、つまはじきにされること
- 7 意見や行動が尊重されないこと
- 8 認知症や高齢者の特性についての理解が得られないこと
- 9 家族や地域とのつながりが乏しいこと
- 10 一人暮らしで孤立していること
- 11 その他（具体的に：)
- 12 わからない

7

質問8 あなたは、障害者に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

8

- 1 結婚に家族や親戚などから反対されること
- 2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること
- 3 差別的な言動を受けること
- 4 社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと
- 5 悪質商法や詐欺の被害が多いこと
- 6 福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること
- 7 アパート等を容易に借りることができないこと
- 8 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
- 9 じろじろ見られたり、避けられたりすること
- 10 障害に関する理解や障害の特性に応じた配慮を受けられないこと
- 11 その他（具体的に：)
- 12 わからない

質問9 あなたは、日本に居住している外国人に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

9

- 1 交際や関わりを避けられるなど、地域での理解や認識が十分でないこと
- 2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること
- 3 政治への参画の機会が少ないこと
- 4 言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと
- 5 結婚に家族や親戚などから反対されること
- 6 アパート等への入居を拒否されること
- 7 ヘイトスピーチなど特定の国籍の外国人を排斥する趣旨の言動を受けること
- 8 その他（具体的に：)
- 9 わからない

質問10 あなたは、H I V感染者やその家族に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

10

- 1 結婚を家族や親戚などから反対されること
- 2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること
- 3 治療や入院を断られること

--

- 4 無断でエイズ検査などをされること
- 5 差別的な言動を受けること
- 6 アパート等への入居を拒否されること
- 7 宿泊を拒否されること
- 8 その他（具体的に：)
- 9 わからない

10

質問11 あなたは、ハンセン病患者・元患者やその家族に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

11

- 1 結婚を家族や親戚などから反対されること
- 2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること
- 3 治療や入院を断られること
- 4 ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むことが困難なこと
- 5 差別的な言動を受けること
- 6 アパート等への入居を拒否されること
- 7 宿泊を拒否されること
- 8 その他（具体的に：)
- 9 わからない

質問12 あなたは、犯罪被害者やその家族に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

12

- 1 犯罪行為によって精神的なショックを受けること
- 2 犯罪行為によって経済的負担を受けること
- 3 事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること
- 4 相談窓口で相談しても期待どおりの結果が得られないこと
- 5 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること
- 6 刑事裁判手続きに必ずしも自分の声が十分反映されるわけではないこと
- 7 報道によってプライバシーが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる
- 8 精神的・経済的な負担について周囲からの理解が不足していること
- 9 その他（具体的に：)
- 10 わからない

質問13 あなたは、インターネットによる人権侵害に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

13

- 1 他人を誹謗中傷する表現を掲載すること
- 2 差別を助長する表現を掲載すること
- 3 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること
- 4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること
- 5 ネットポルノが存在していること
- 6 その他（具体的に：)

7 わからない

3 人権侵害の経験について

質問14 人権侵害にあった経験について、次の質問にお答えください。

(1) あなたは、最近5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

14-(1)

- 1 ある
2 ない

(2) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。その人権侵害はどのようなものでしたか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

14-(2)

- 1 悪口を言われた・かげ口を言われた・うわさ話を流された
2 仲間はずしされた・無視された
3 プライバシーを侵害された
4 名誉や信用を傷つけられた・侮辱された
5 差別的で不平等な待遇を受けた
6 暴力を受けた・脅迫された・強要された
7 虐待を受けた
8 ストーカー的な行為を受けた
9 セクシュアル・ハラスメントを受けた
10 パワー・ハラスメント（職場内の優位性を背景にしたいじめ・嫌がらせ）を受けた
11 マタニティ・ハラスメントを受けた
12 その他（具体的に：)

(3) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。その人権侵害はどのような人権問題に関わることだと思えますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

- 1 同和問題（部落差別）
2 女性
3 子ども
4 高齢者
5 障害者
6 外国人（ヘイトスピーチ・人種差別を含む）
7 HIV感染者
8 ハンセン病患者、元患者
9 犯罪被害者等
10 刑を終えて出所した人等
11 中国帰国者等
12 性的指向及び性同一性障害
13 ホームレス
14 アイヌの人々
15 北朝鮮当局による人権侵害（拉致問題等）

14-(3)

- 16 東日本大震災に伴う人権問題
17 プライバシーの保護に関する問題
18 貧困
19 格差
20 インターネットによる人権侵害（ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を含む）
21 その他（具体的に：)

(4) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。その人権侵害はどこでありましたか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

14-(4)

- 1 家庭
2 地域
3 学校
4 職場
5 インターネット上
6 その他（具体的に：)

(5) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。自分の人権が侵害されたと思ったとき、どのような対応をしましたか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

14-(5)

- 1 相手に抗議した
2 誰か（どこか）に相談した
3 黙って我慢した（何もできなかった）
4 その他（具体的に：)

(6) (5)で「誰か（どこか）に相談した」と答えた方にお聞きします。相談したのは誰（どこ）でしたか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

14-(6)

- 1 家族
2 友人・知人
3 学校の先生
4 弁護士・司法書士
5 国の機関（法務局・人権擁護委員など）
6 県の機関（県庁・地方事務所など）
7 市の機関（市役所・隣保館など）
8 警察機関
9 NPO等の民間団体
10 その他（具体的に：)

4 市の人権教育・啓発について

質問15 長野市では、平成8年に「人権を尊び差別のない明るい長野市を築く条例」を制定していますが、あなたは知っていましたか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

※条例の主な内容は、同封のリーフレット「人権ながの」に掲載しています。

- 1 どのような内容かも知っていた

- 2 名称は知っていたが、内容まで知らなかった
- 3 知らなかった

質問16 人権意識の高揚やさまざまな人権課題の解決をめざして、地域・学校・PTA・職場などの各種団体で研修会（講演会を含む）が開催されています。研修会への参加について、次の質問にお答えください。

(1) あなたは、最近5年間にどのような団体の研修会へ参加したことがありますか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

16-(1)

- 1 地域での研修会
- 2 学校やPTAの研修会
- 3 職場での研修会
- 4 市（市立公民館での研修会などを含む。）の研修会
- 5 企業人権教育推進協議会の研修会
- 6 その他（具体的に：)
- 7 わからない
- 8 出席したことがない

(2) (1)で「出席したことがある方」にお聞きします。研修会に参加したのはどのような理由からですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

16-(2)

- 1 関心があったから
- 2 家族や友人などに誘われたから
- 3 役員だから
- 4 その他（具体的に：)

(3) (1)で「出席したことがない方」にお聞きします。研修会に参加しなかったのはどのような理由からですか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

16-(3)

- 1 仕事や家事などで忙しく時間がとれないから
- 2 研修会が開催されていることを知らなかったから
- 3 他人の人権を侵害したこともないし理解しているから
- 4 自分には関係のない問題だから
- 5 その他（具体的に：)

質問17 あなたは、最近1年間に家庭・地域・職場などで、家族や地域・職場の人などの人権について話し合ったり、話題にしたりしたことがありますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

- 1 時間をとって話し合ったことがある
- 2 食事や休憩などのときに話題にしたことがある
- 3 関心がないので話題にしたことはない
- 4 なるべくふれないようにしている
- 5 覚えていない

質問18 小・中学校では、児童・生徒の人権感覚をはぐくみ、差別を許さない実践力をつちかうため、人権教育に取り組んでいます。このことについて、あなたのお考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。また、3・4を選択された方は、併せてその理由も記入してください。

- 1 もっと積極的に取り組んだ方がよい
- 2 現在のままでよい
- 3 あまり取り組まない方がよい（理由：)
- 4 取り組まない方がよい（理由：)
- 5 わからない

質問19 地域（住民自治協議会など）・学校（PTA）・職場などで取り組んでいる社会人権教育について、あなたのお考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。また、3・4を選択された方は、併せてその理由も記入してください。

- 1 もっと積極的に取り組んだ方がよい
- 2 現在のままでよい
- 3 あまり取り組まない方がよい（理由：)
- 4 取り組まない方がよい（理由：)
- 5 わからない

5 人権課題解決のための方策について

質問20 あなたは、人権啓発を推進するために市民に対してどのような啓発活動が効果的だと思いますか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

- 1 講演会の開催
- 2 地域・職場などでの少人数の研修会の開催
- 3 テレビ・ラジオ放送
- 4 啓発ビデオ・DVDの貸し出し
- 5 広報紙への掲載
- 6 ホームページへの掲載
- 7 リーフレットの配布
- 8 ポスター・標語・作文の募集や掲示
- 9 その他（具体的に：)
- 10 わからない

質問21 あなたは、今後さまざまな人権課題の解決に向けて、市はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

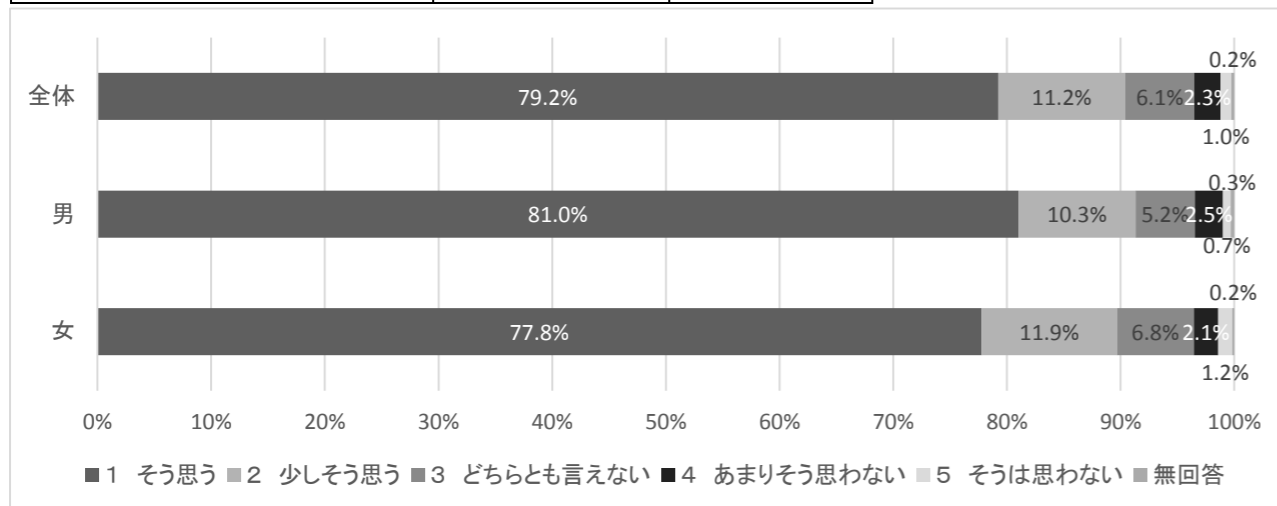
- 1 学校での人権教育の充実
- 2 地域・PTA・職場などでの人権教育の充実
- 3 人権意識を高め、人権への理解を深めるための啓発活動の充実
- 4 人権に関する情報収集と情報提供
- 5 人権課題に対応する専門の相談機関の充実
- 6 人権が侵害されたときの救済・支援の充実

1 人権への関心について

質問1 あなたは「人権」について、どのような印象を持っていますか。次の(1)、(2)のそれぞれについて、あなたの考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

(1) 重要である。

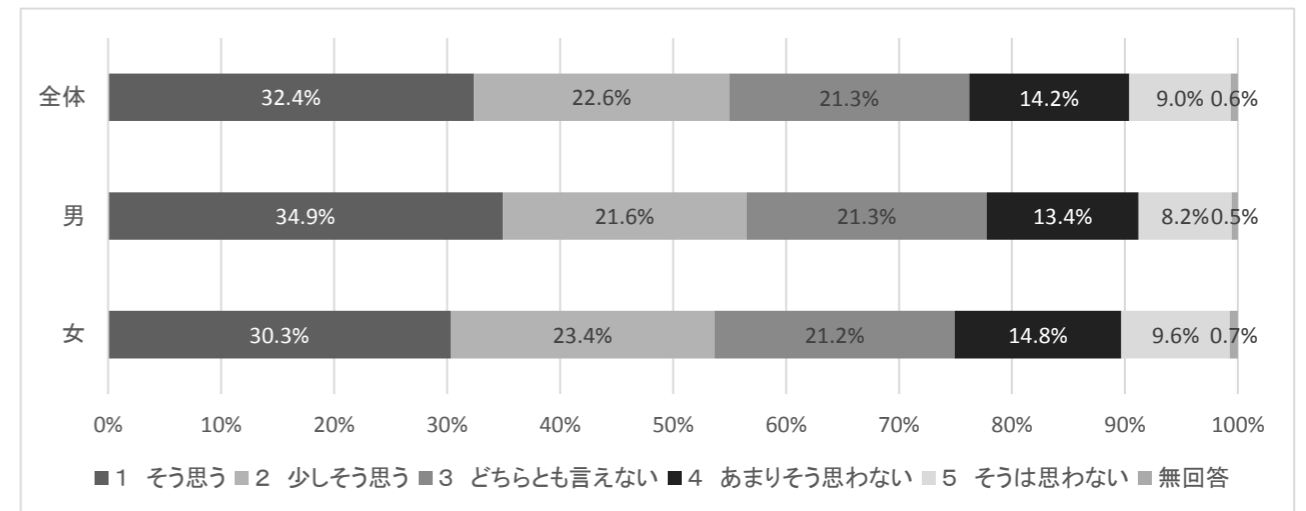
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 そう思う	1622	79.2
2 少しそう思う	229	11.2
3 どちらとも言えない	124	6.1
4 あまりそう思わない	47	2.3
5 そうは思わない	20	1
無回答	5	0.2



「1 そう思う」が79.2%と最も多く、次いで「2 少しそう思う」が11.2%となっている。

(2) 自分に関係が深い。

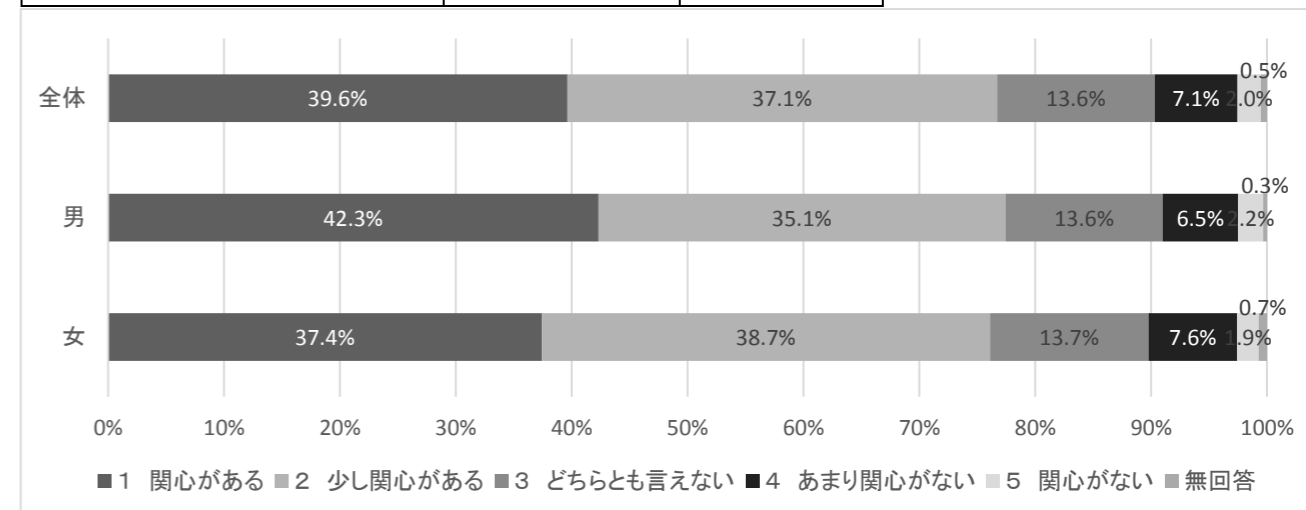
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 そう思う	663	32.4
2 少しそう思う	462	22.6
3 どちらとも言えない	435	21.3
4 あまりそう思わない	290	14.2
5 そうは思わない	184	9
無回答	13	0.6



「1 そう思う」が32.4%と最も多く、次いで「2 少しそう思う」が22.6%、「3 どちらとも言えない」が21.3%となっている。

質問2 わが国には、同和問題・女性・子ども・高齢者・障害者・外国人などの差別をはじめ、さまざまな人権課題がありますが、あなたは、人種問題(侵害)に関心がありますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

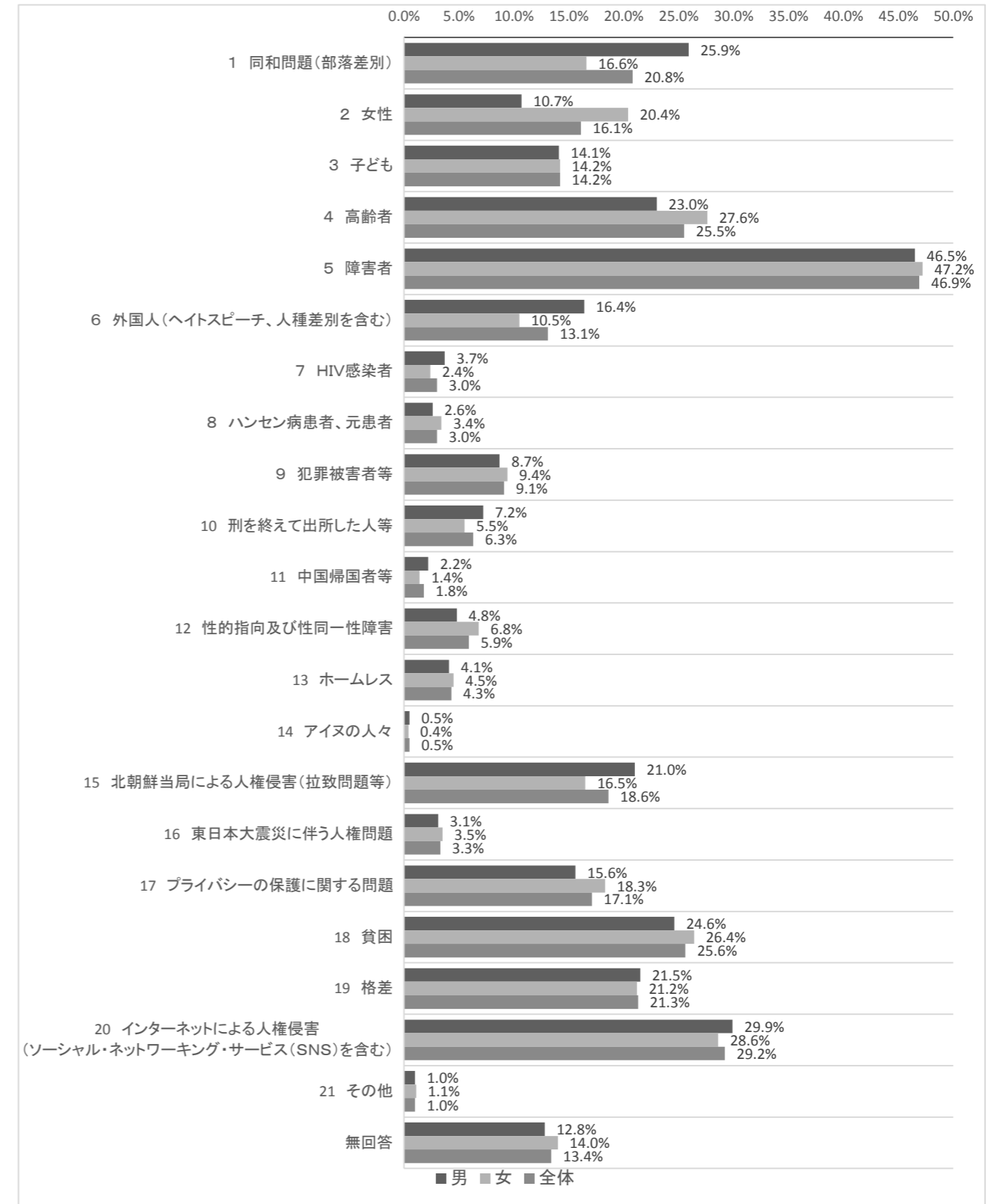
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 関心がある	811	39.6
2 少し関心がある	759	37.1
3 どちらとも言えない	279	13.6
4 あまり関心がない	146	7.1
5 関心がない	41	2
無回答	11	0.5



「1 関心がある」が39.6%と最も多く、次いで「2 少し関心がある」が37.1%、「3 どちらとも言えない」が13.6%となっている。

質問3 人権に関わる次のことについて、切実な問題と思われるものはどれですか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 同和問題(部落差別)	426	20.8
2 女性	329	16.1
3 子ども	290	14.2
4 高齢者	523	25.5
5 障害者	960	46.9
6 外国人(ヘイトスピーチ、人種差別を含む)	269	13.1
7 HIV感染者	61	3.0
8 ハンセン病患者、元患者	62	3.0
9 犯罪被害者等	186	9.1
10 刑を終えて出所した人等	128	6.3
11 中国帰国者等	36	1.8
12 性的指向及び性同一性障害	120	5.9
13 ホームレス	89	4.3
14 アイヌの人々	10	0.5
15 北朝鮮当局による人権侵害(拉致問題等)	380	18.6
16 東日本大震災に伴う人権問題	68	3.3
17 プライバシーの保護に関する問題	350	17.1
18 貧困	524	25.6
19 格差	436	21.3
20 インターネットによる人権侵害(ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を含む)	598	29.2
21 その他	21	1.0
無回答	275	13.4



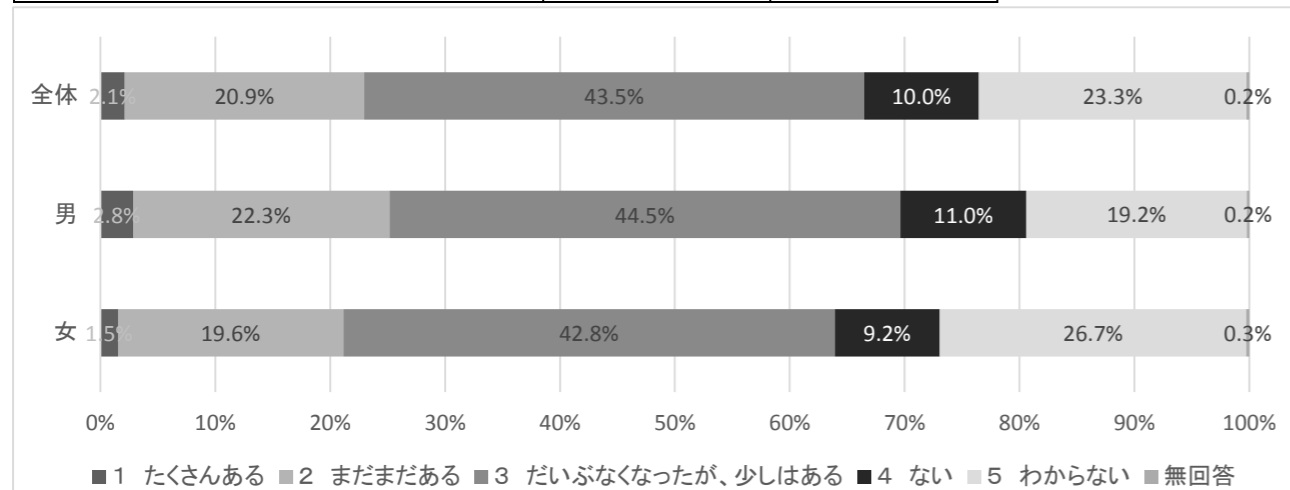
「5 障害者」が男女とも最も多く、全体では46.9%となっており、次いで「20 インターネットによる人権侵害」が29.2%、「18 貧困」が25.6%となっている。

2 様々な人権課題について

質問4 同和問題（部落差別）について、次の質問にお答えください。

(1) あなたは、部落差別が今もあると思いますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に入力してください。

選択肢	回答者数（人）	割合（%）
1 たくさんある	43	2.1
2 まだまだある	427	20.9
3 だいぶなくなったが、少しはある	891	43.5
4 ない	204	10
5 わからない	477	23.3
無回答	5	0.2

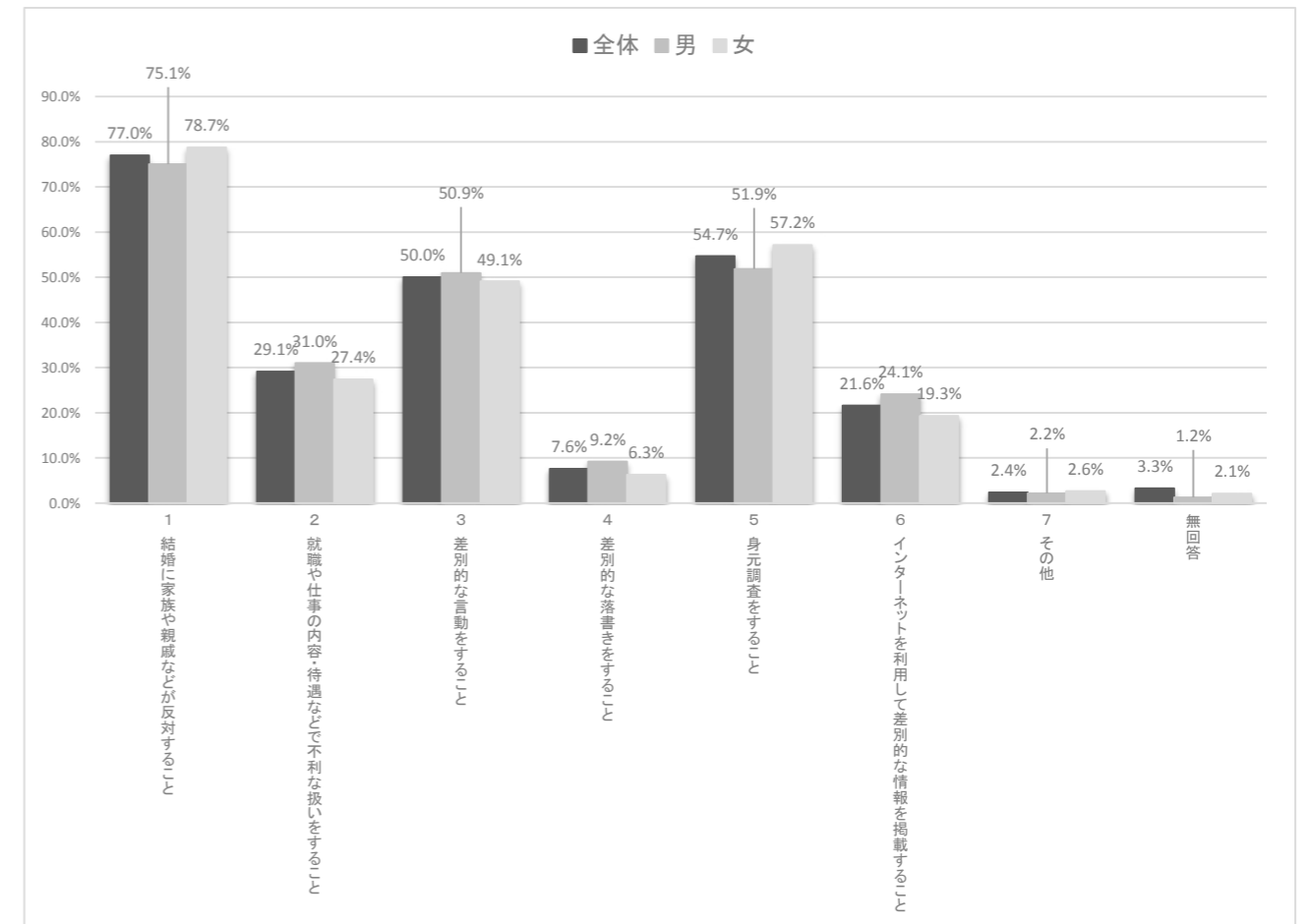


「3 だいぶなくなったが、少しはある」が最も多く、43.5%となっており、次いで「5 わからない」が23.3%となっている。

(2) (1)で「1 たくさんある」「2 まだまだある」「3 だいぶなくなったが、少しはある」と答えた方にお聞きします。同和問題（部落差別）に関することがらで、現在、どのような人権上の問題が起きていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に入力してください。

(回答数 1,361 人)

選択肢	回答者数（人）	割合（%）
1 結婚に家族や親戚などが反対すること	1048	77.0
2 就職や仕事の内容・待遇などで不利な扱いをすること	396	29.1
3 差別的な言動をすること	680	50.0
4 差別的な落書きをすること	104	7.6
5 身元調査をすること	744	54.7
6 インターネットを利用して差別的な情報を掲載すること	294	21.6
7 その他	33	2.4
無回答	23	3.3



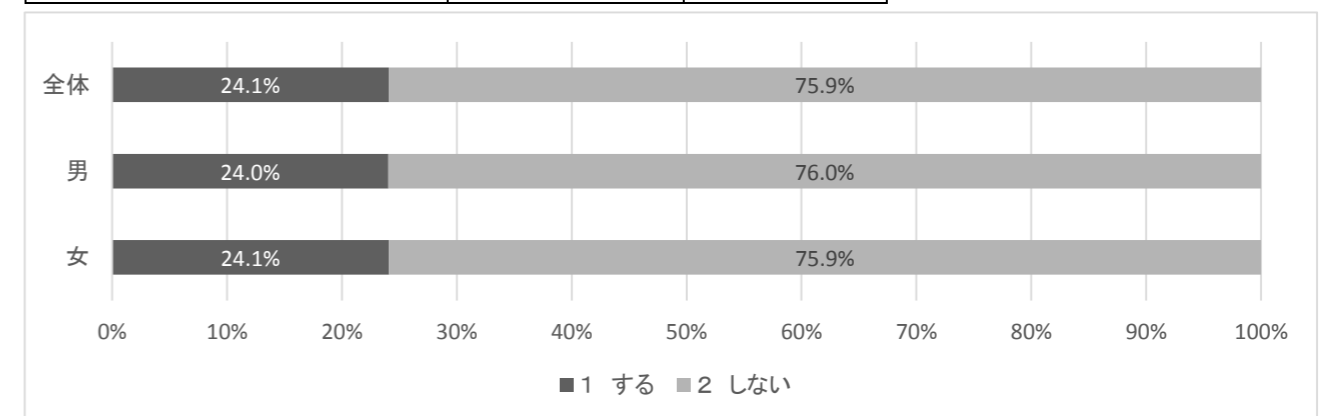
「1 結婚に家族や親戚などが反対すること」が最も多く、77.0%となっており、次いで「5 身元調査をすること」が54.7%となっている。

(3) 結婚していないお子さんがいる方は ア・イ に、結婚されていない方は ウ にお答えください。どちらでもない方は (4) へお進みください。

ア [結婚していないお子さんがいる方がお答えください。]

あなたのお子さんが結婚しようとする相手の身元調査をしますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に入力してください。

選択肢	回答者数（人）	割合（%）
1 する	237	24.1
2 しない	748	75.9

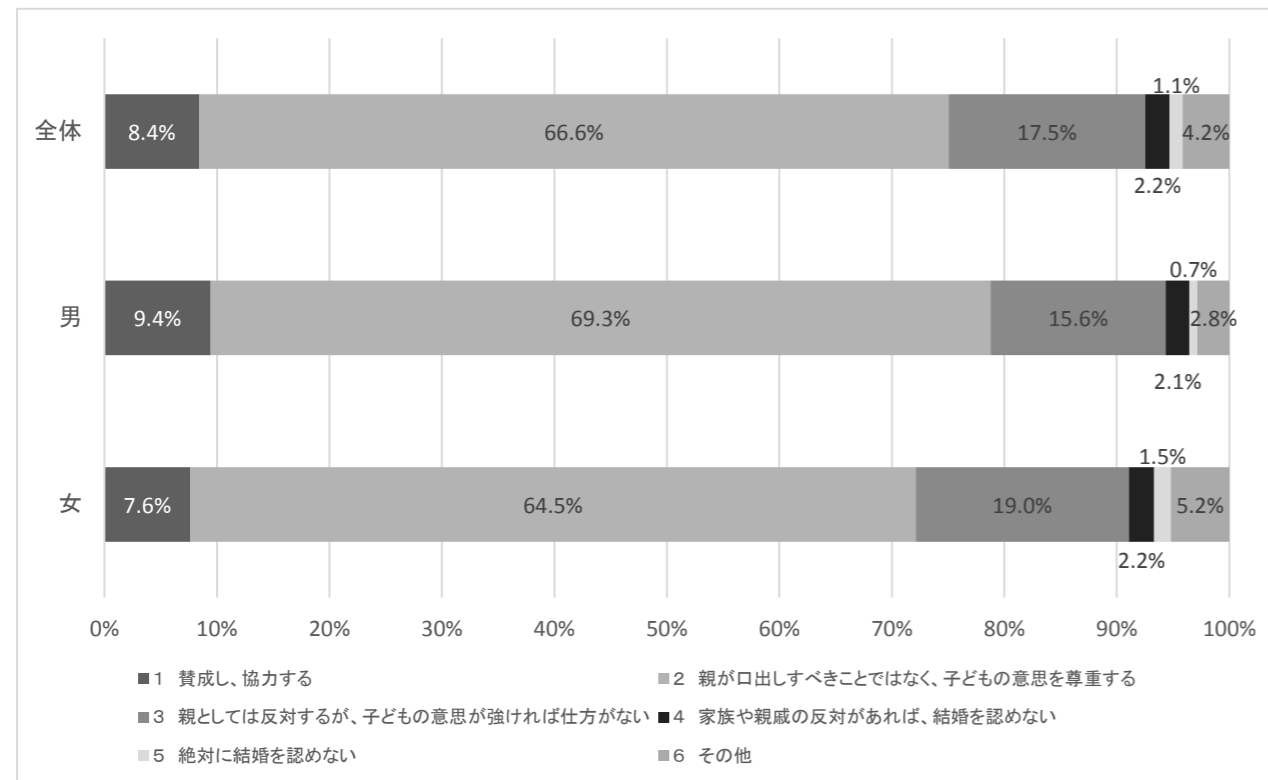


男女とも「2 しない」が多く、全体で75.9%となっている。

イ 【結婚していないおさんがいる方がお答えください。】

あなたのおさんの結婚しようとする相手が、被差別部落出身の人であるとした場合、あなたはどのようにしますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 賛成し、協力する	81	8.4
2 親が口出しすべきことではなく、子どもの意思を尊重する	641	66.6
3 親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない	168	17.5
4 家族や親戚の反対があれば、結婚を認めない	21	2.2
5 絶対に結婚を認めない	11	1.1
6 その他	40	4.2

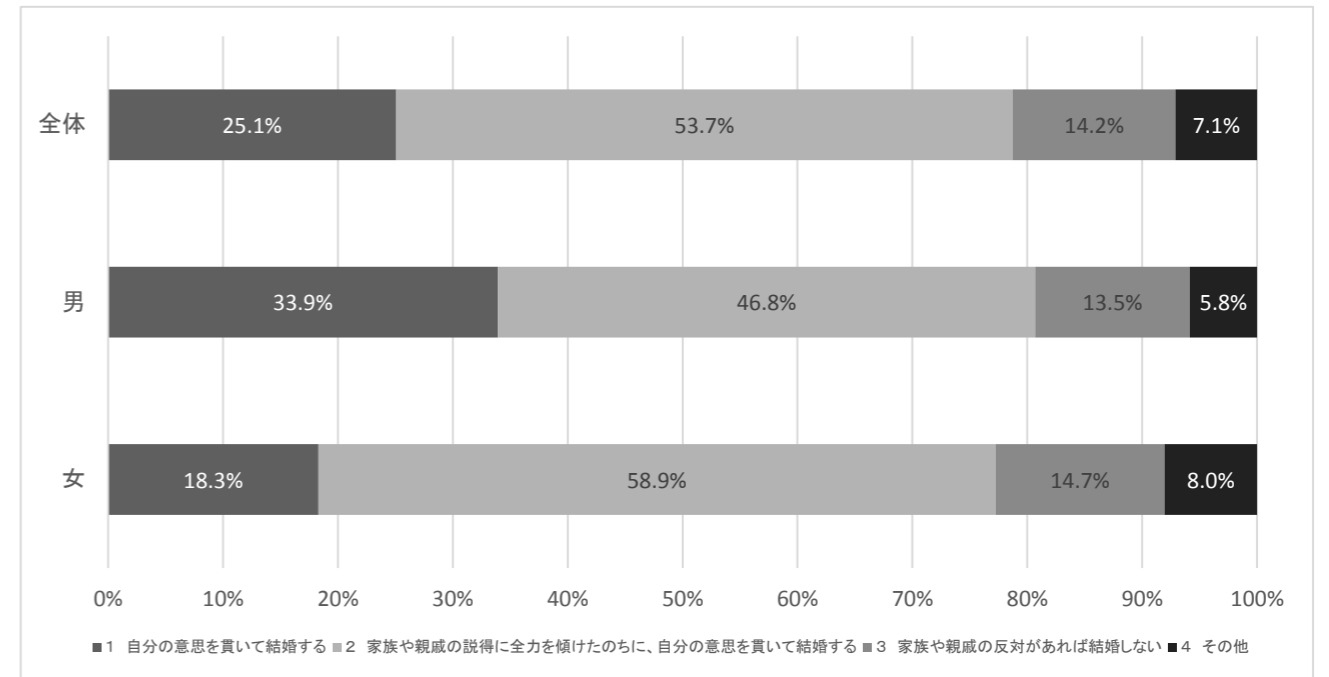


「2 親が口出しすべきことではなく、子どもの意思を尊重する」が最も多く、66.6%となっており、次いで「3 親としては反対するが、子どもの意思が強ければ仕方がない」が17.5%となっている。

ウ 【結婚されていない方がお答えください。】

あなたが被差別部落出身の人と恋愛し結婚しようとしたとき、家族や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

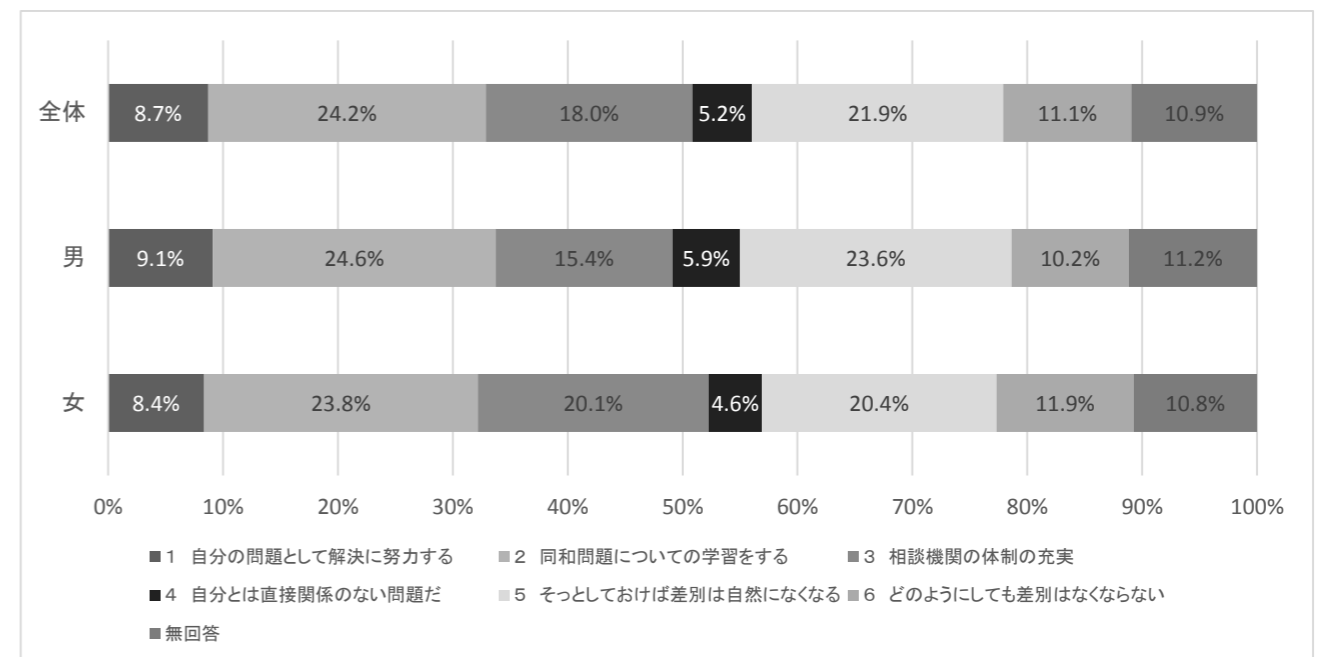
選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 自分の意思を貫いて結婚する	99	25.1
2 家族や親戚の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する	212	53.7
3 家族や親戚の反対があれば結婚しない	56	14.2
4 その他	28	7.1



「2 家族や親戚の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」が最も多く、53.7%となっており、次いで「1 自分の意思を貫いて結婚する」が25.1%となっている。

(4) 同和問題（部落差別）の解決に対するあなたのお考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

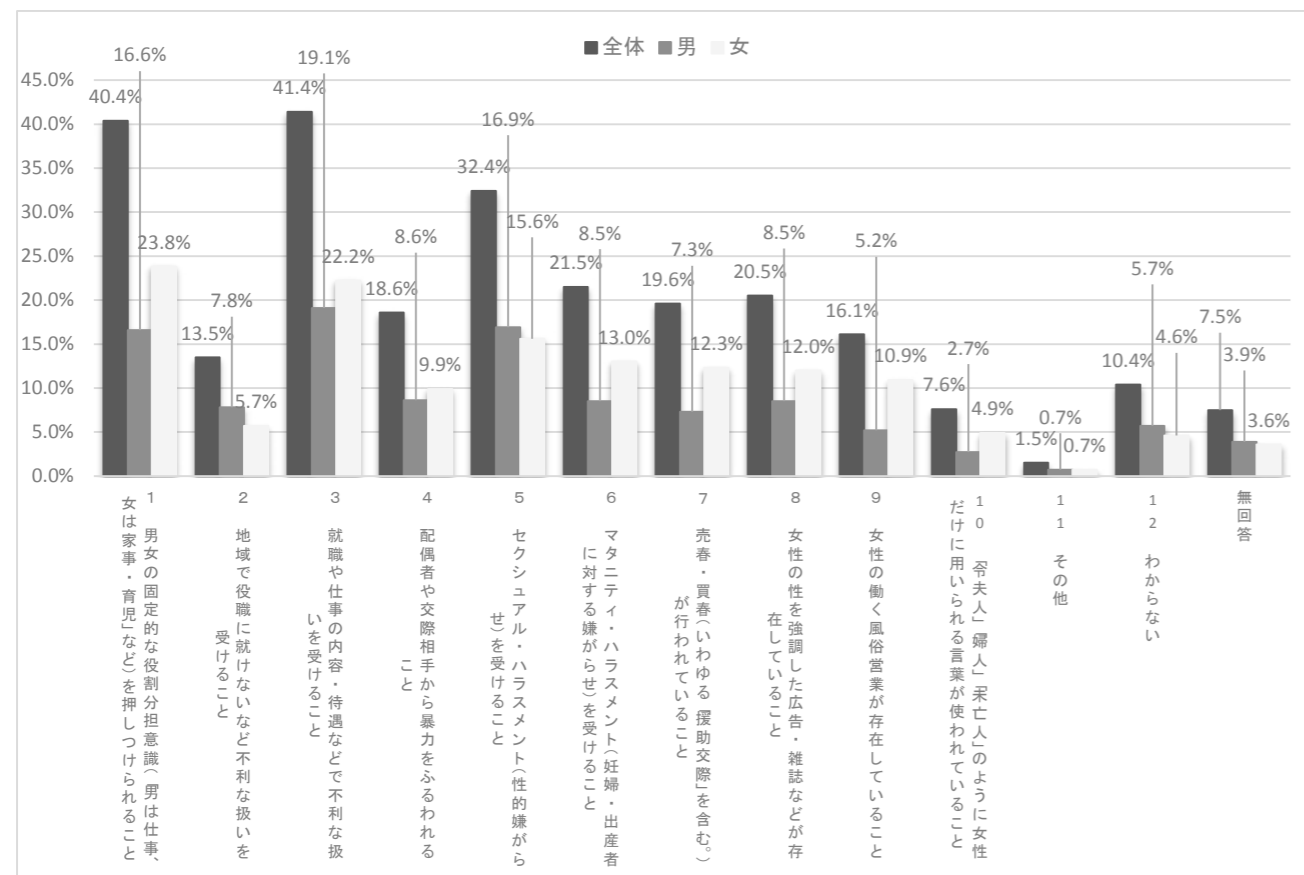
選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 自分の問題として解決に努力する	178	8.7
2 同和問題についての学習をする	495	24.2
3 相談機関の体制の充実	368	18
4 自分とは直接関係のない問題だ	106	5.2
5 そっとしておけば差別は自然になる	448	21.9
6 どのようにしても差別はなくなる	228	11.1
無回答	224	10.9



「2 同和問題についての学習をする」が最も多く、24.2%となっており、次いで「5 そっとしておけば差別は自然になくなる」が21.9%となっている。

質問5 あなたは、女性に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

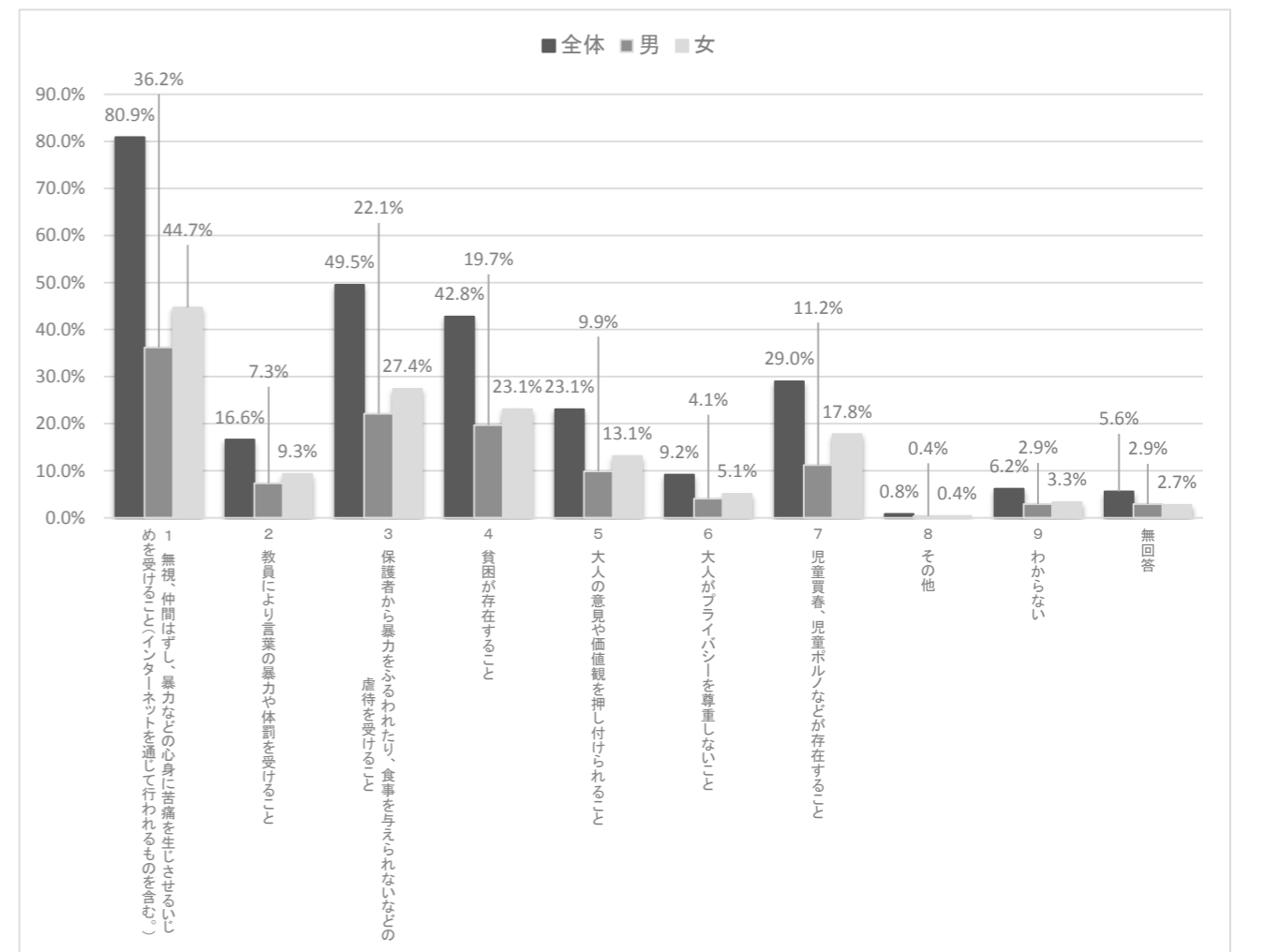
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家事・育児」など）を押しつけられること	826	40.4
2 地域で役職に就けないなど不利な扱いを受けること	277	13.5
3 就職や仕事の内容・待遇などで不利な扱いを受けること	847	41.4
4 配偶者や交際相手から暴力をふるわれること	380	18.6
5 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）を受けること	664	32.4
6 マタニティ・ハラスメント（妊婦・出産者に対する嫌がらせ）を受けること	440	21.5
7 売春・買春（いわゆる「援助交際」を含む。）が行われていること	401	19.6
8 女性の性を強調した広告・雑誌などが存在していること	420	20.5
9 女性の働く風俗営業が存在していること	329	16.1
10 「令夫人」「婦人」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉が使われていること	156	7.6
11 その他	30	1.5
12 わからない	212	10.4
無回答	77	7.5



「3 就職や仕事の内容・待遇などで不利な扱いを受けること」が最も多く、41.4%となっており、次いで「1 男女の固定的な役割分担意識（「男は仕事、女は家事・育児」など）を押しつけられること」が40.4%となっている。

質問6 あなたは、子どもに関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

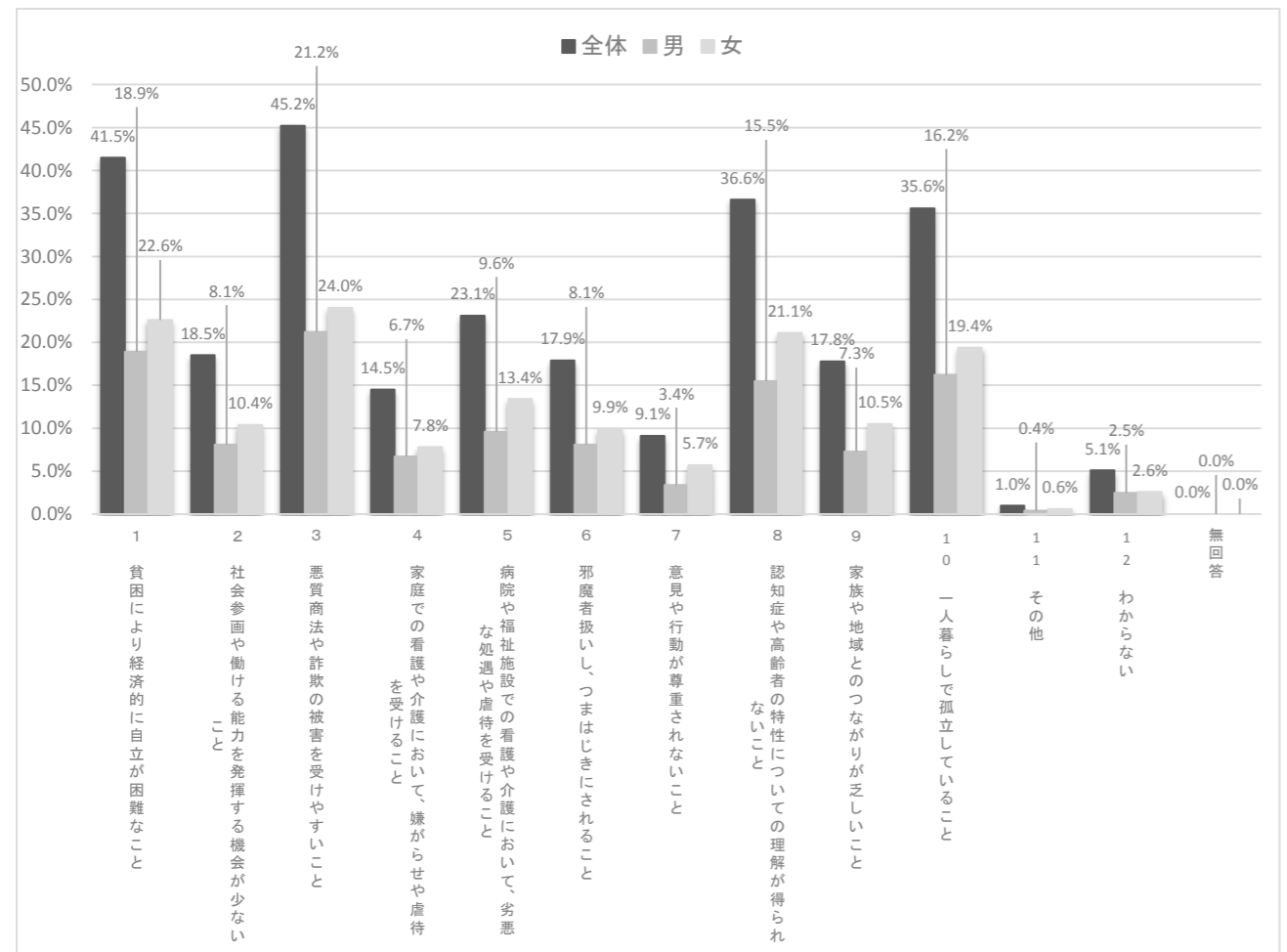
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 無視、仲間はずし、暴力などの心身に苦痛を生じさせるいじめを受けること（インターネットを通じて行われるものを含む。）	1655	80.9
2 教員により言葉の暴力や体罰を受けること	340	16.6
3 保護者から暴力をふるわれたり、食事を与えられないなどの虐待を受けること	1013	49.5
4 貧困が存在すること	877	42.8
5 大人の意見や価値観を押しつけられること	472	23.1
6 大人がプライバシーを尊重しないこと	188	9.2
7 児童買春、児童ポルノなどが存在すること	594	29.0
8 その他	17	0.8
9 わからない	127	6.2
無回答	57	41.9



「1 無視、仲間はずし、暴力などの心身に苦痛を生じさせるいじめを受けること（インターネットを通じて行われるものを含む。）」が最も多く、80.9%となっており、次いで「3 保護者から暴力をふるわれたり、食事を与えられないなどの虐待を受けること」が49.5%となっている。

質問7 あなたは、高齢者に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

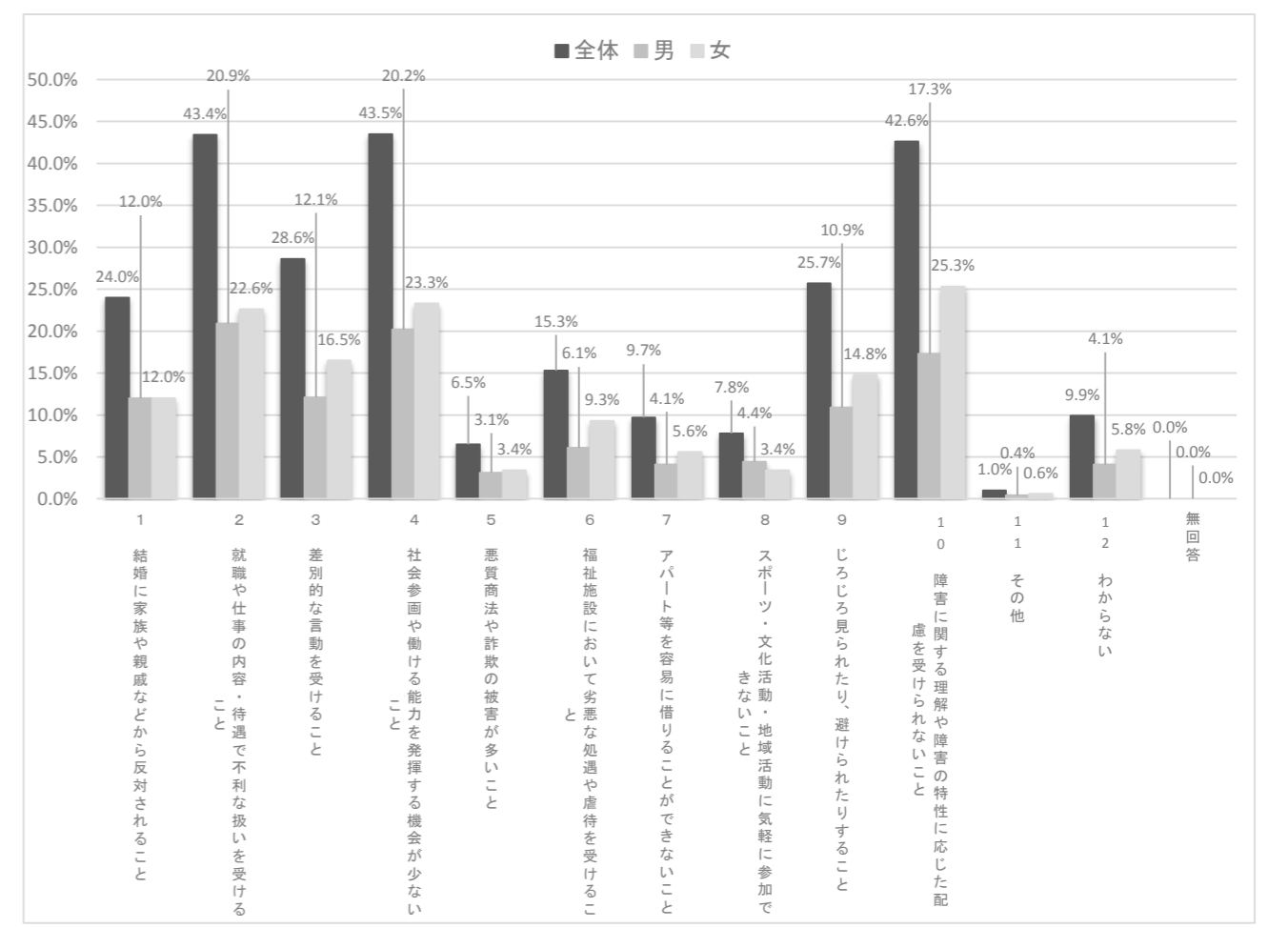
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 貧困により経済的に自立が困難なこと	849	41.5
2 社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと	378	18.5
3 悪質商法や詐欺の被害を受けやすいこと	925	45.2
4 家庭での看護や介護において、嫌がらせや虐待を受けること	297	14.5
5 病院や福祉施設での看護や介護において、劣悪な処遇や虐待を受けること	472	23.1
6 邪魔者扱いし、つまはじきにされること	367	17.9
7 意見や行動が尊重されないこと	186	9.1
8 認知症や高齢者の特性についての理解が得られないこと	749	36.6
9 家族や地域とのつながりが乏しいこと	365	17.8
10 一人暮らしで孤立していること	729	35.6
11 その他	21	1.0
12 わからない	105	5.1
無回答	0	0.0



「3 悪質商法や詐欺の被害を受けやすいこと」が最も多く、45.3%となっており、次いで「1 貧困により経済的に自立が困難なこと」が41.5%となっている。

質問8 あなたは、障害者に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

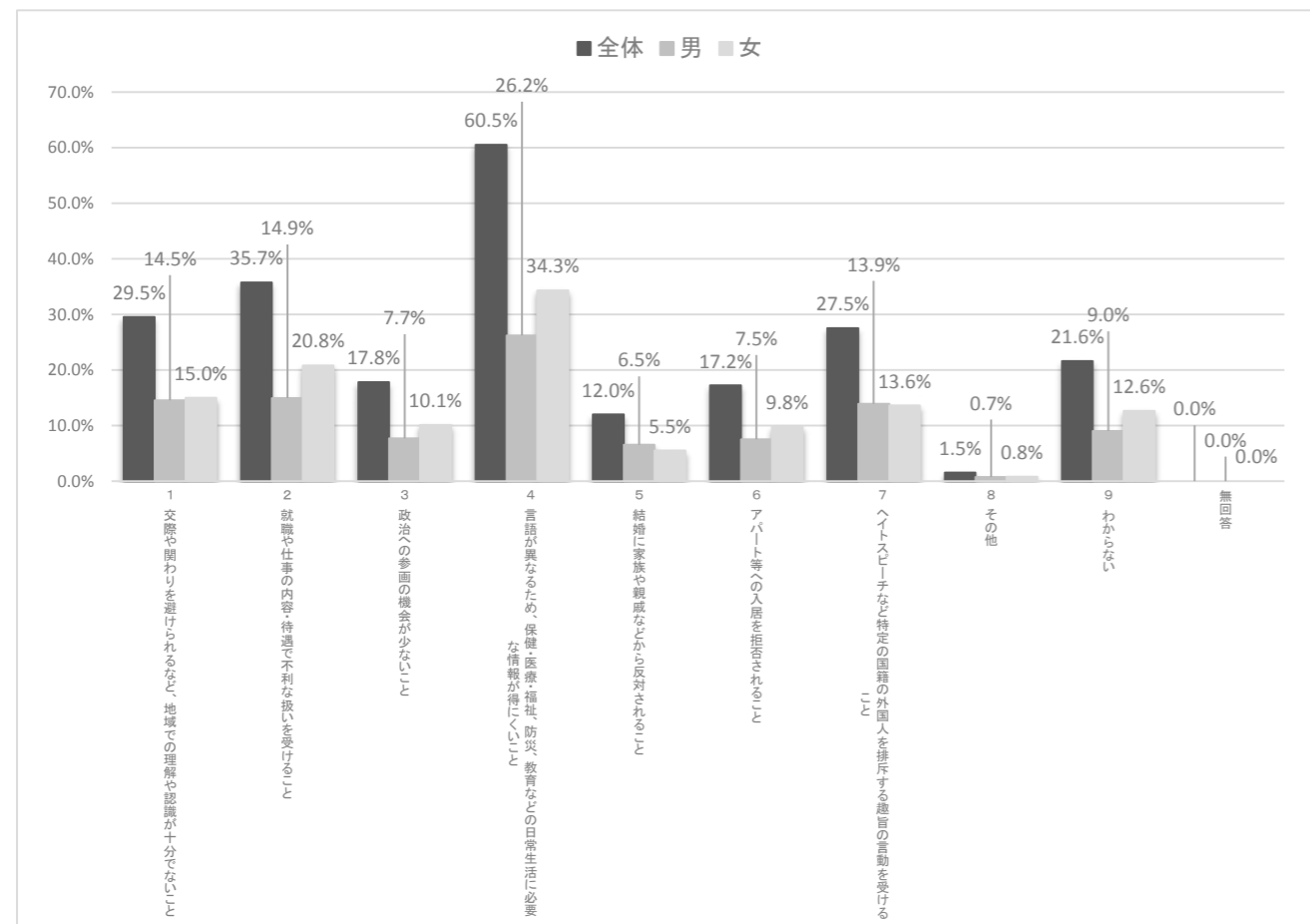
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 結婚に家族や親戚などから反対されること	491	24.0
2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること	889	43.4
3 差別的な言動を受けること	585	28.6
4 社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと	890	43.5
5 悪質商法や詐欺の被害が多いこと	133	6.5
6 福祉施設において劣悪な処遇や虐待を受けること	314	15.3
7 アパート等を容易に借りることができないこと	199	9.7
8 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと	160	7.8
9 じろじろ見られたり、避けられたりすること	526	25.7
10 障害に関する理解や障害の特性に応じた配慮を受けられないこと	872	42.6
11 その他	20	1.0
12 わからない	203	9.9
無回答	0	0.0



「4 社会参画や働ける能力を発揮する機会が少ないこと」が最も多く、43.5%となっており、次いで「2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること」が43.4%となっている。

質問9 あなたは、日本に居住している外国人に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

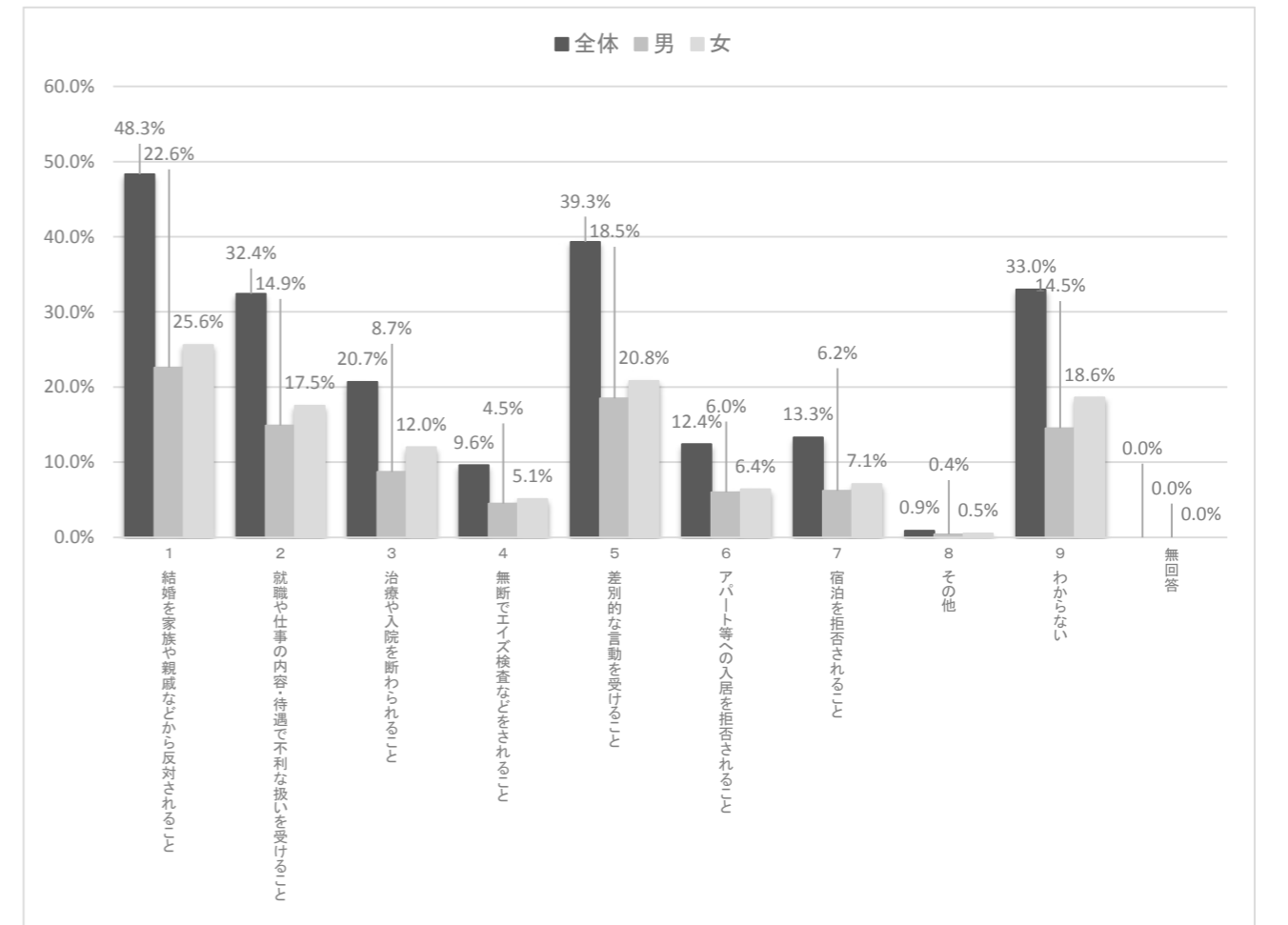
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 交際や関わりを避けられるなど、地域での理解や認識が十分でないこと	603	29.5
2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること	731	35.7
3 政治への参画の機会が少ないこと	364	17.8
4 言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと	1239	60.5
5 結婚に家族や親戚などから反対されること	245	12.0
6 アパート等への入居を拒否されること	353	17.2
7 ヘイトスピーチなど特定の国籍の外国人を排斥する趣旨の言動を受けること	563	27.5
8 その他	31	1.5
9 わからない	442	21.6
無回答	0	0.0



「4 言語が異なるため、保健・医療・福祉、防災、教育などの日常生活に必要な情報が得にくいこと」が最も多く、60.5%となっており、次いで「2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること」が35.7%となっている。

質問10 あなたは、HIV感染者やその家族に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

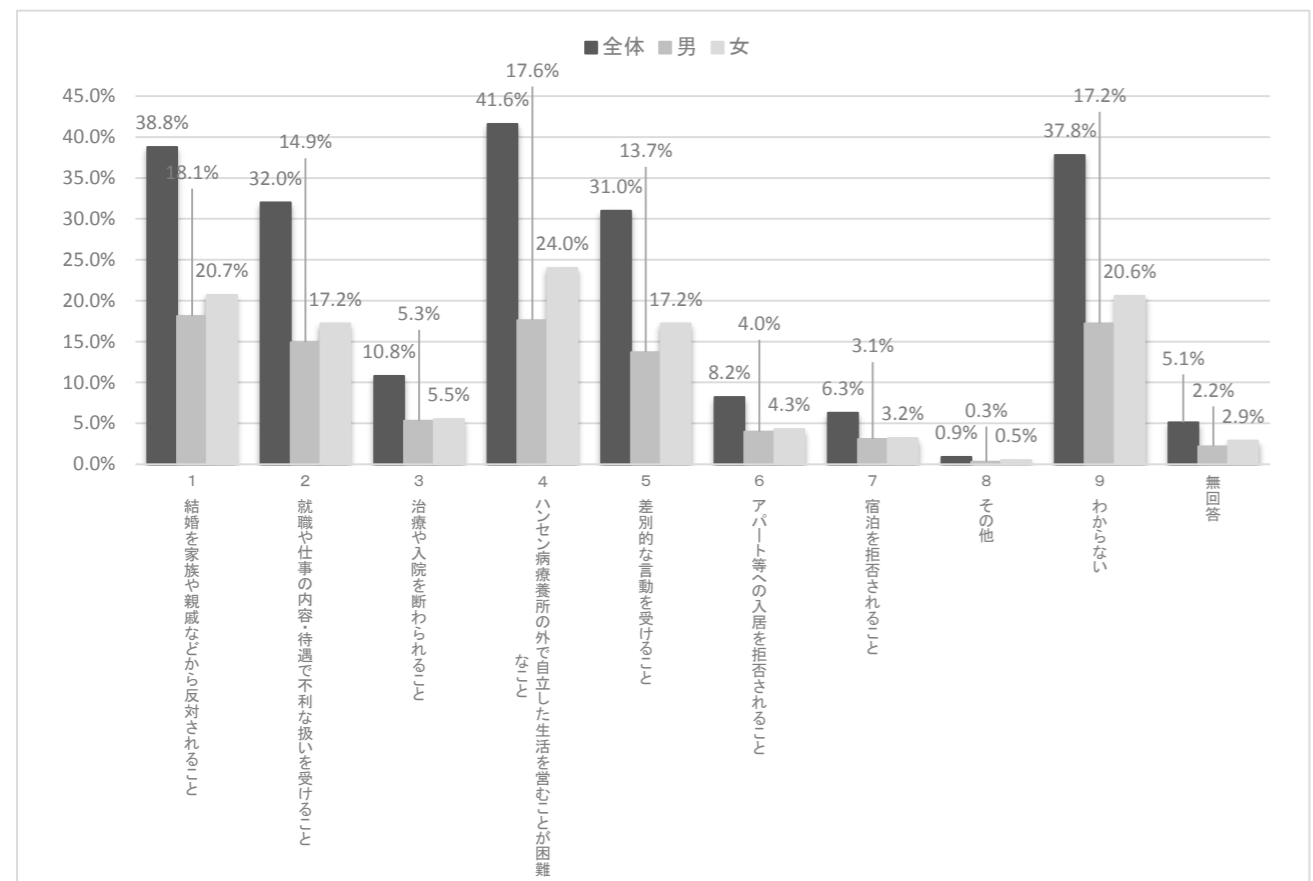
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 結婚を家族や親戚などから反対されること	988	48.3
2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること	663	32.4
3 治療や入院を断られること	423	20.7
4 無断でエイズ検査などをされること	197	9.6
5 差別的な言動を受けること	804	39.3
6 アパート等への入居を拒否されること	253	12.4
7 宿泊を拒否されること	273	13.3
8 その他	19	0.9
9 わからない	676	33.0
無回答	0	0.0



「1 結婚を家族や親戚などから反対されること」が最も多く、48.3%となっており、次いで「5 差別的な言動を受けること」が39.3%となっている。

質問 11 あなたは、ハンセン病患者・元患者やその豪族に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

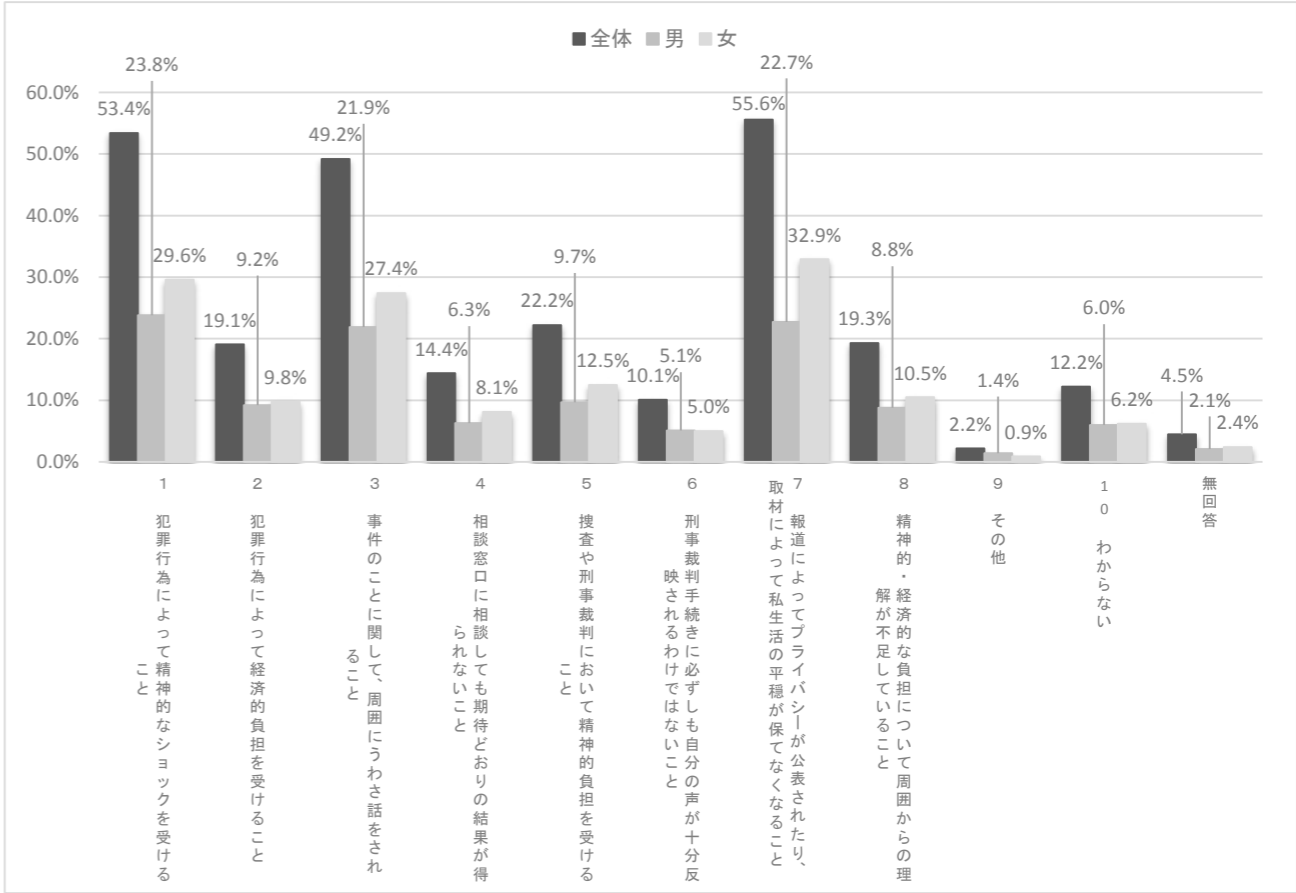
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 結婚を家族や親戚などから反対されること	794	38.8
2 就職や仕事の内容・待遇で不利な扱いを受けること	656	32.0
3 治療や入院を断られること	221	10.8
4 ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むことが困難なこと	852	41.6
5 差別的な言動を受けること	634	31.0
6 アパート等への入居を拒否されること	168	8.2
7 宿泊を拒否されること	128	6.3
8 その他	18	0.9
9 わからない	774	37.8
無回答	53	5.1



「4 ハンセン病療養所の外で自立した生活を営むことが困難なこと」が最も多く、41.6%となっており、次いで「1 結婚を家族や親戚などから反対されること」が38.8%となっている。

質問 12 あなたは、犯罪被害者やその家族に関することから、現在、どのような人権上の問題が起こっていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

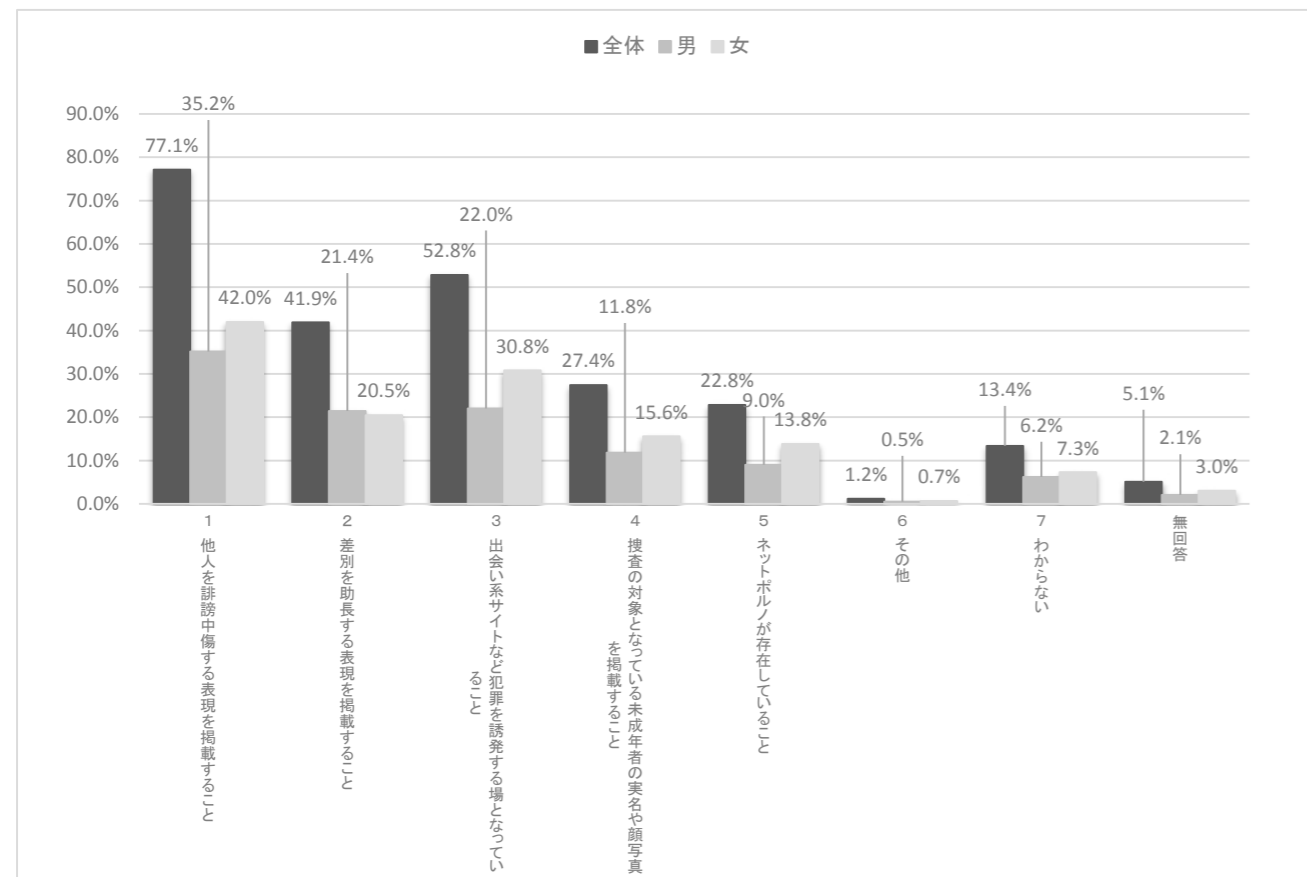
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 犯罪行為によって精神的なショックを受けること	1093	53.4
2 犯罪行為によって経済的負担を受けること	390	19.1
3 事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること	1008	49.2
4 相談窓口にも相談しても期待どおりの結果が得られないこと	294	14.4
5 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること	454	22.2
6 刑事裁判手続きに必ずしも自分の声が十分反映されるわけではないこと	207	10.1
7 報道によってプライバシーが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる	1138	55.6
8 精神的・経済的な負担について周囲からの理解が不足していること	395	19.3
9 その他	46	2.2
10 わからない	249	12.2
無回答	46	4.5



「7 報道によってプライバシーが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなる」が最も多く、55.6%となっており、次いで「1 犯罪行為によって精神的なショックを受けること」が53.4%となっている。

質問 13 あなたは、インターネットによる人権侵害に関することがらで、現在、どのような人権上の問題が起きていると思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 他人を誹謗中傷する表現を掲載すること	1579	77.1
2 差別を助長する表現を掲載すること	858	41.9
3 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること	1080	52.8
4 捜査の対象となっている未成年者の実名や顔写真を掲載すること	560	27.4
5 ネットポルノが存在していること	466	22.8
6 その他	25	1.2
7 わからない	275	13.4
無回答	53	63.4



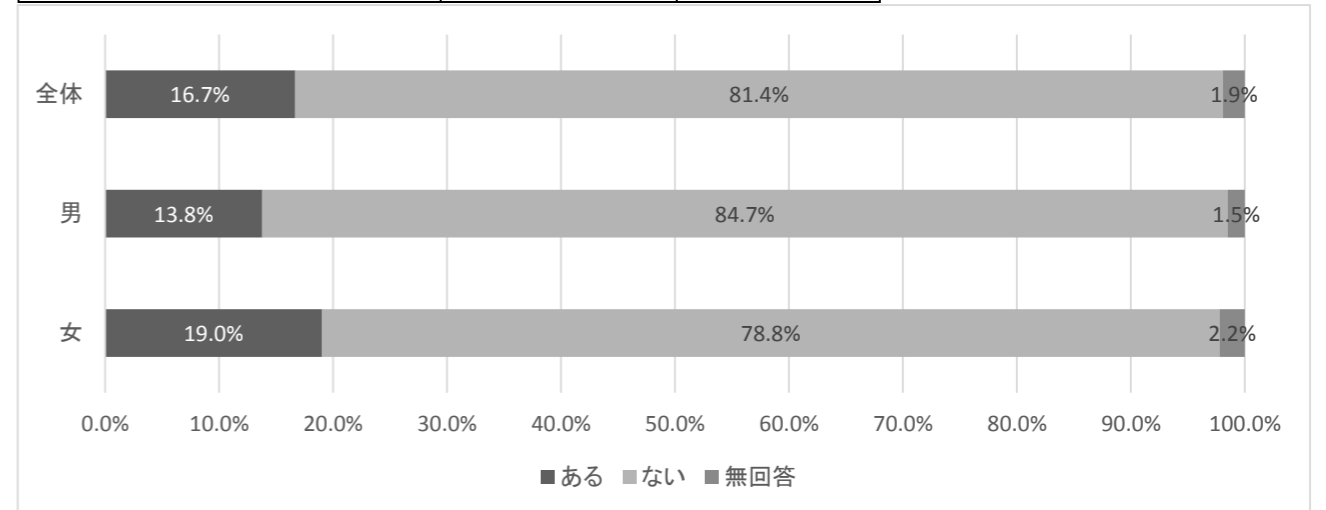
「1 他人を誹謗中傷する表現を掲載すること」が最も多く、77.1%となっており、次いで「3 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること」が52.8%となっている。

3 人権侵害の経験について

質問 14 人権侵害にあった経験について、次の質問にお答えください。

(1) あなたは、最近5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

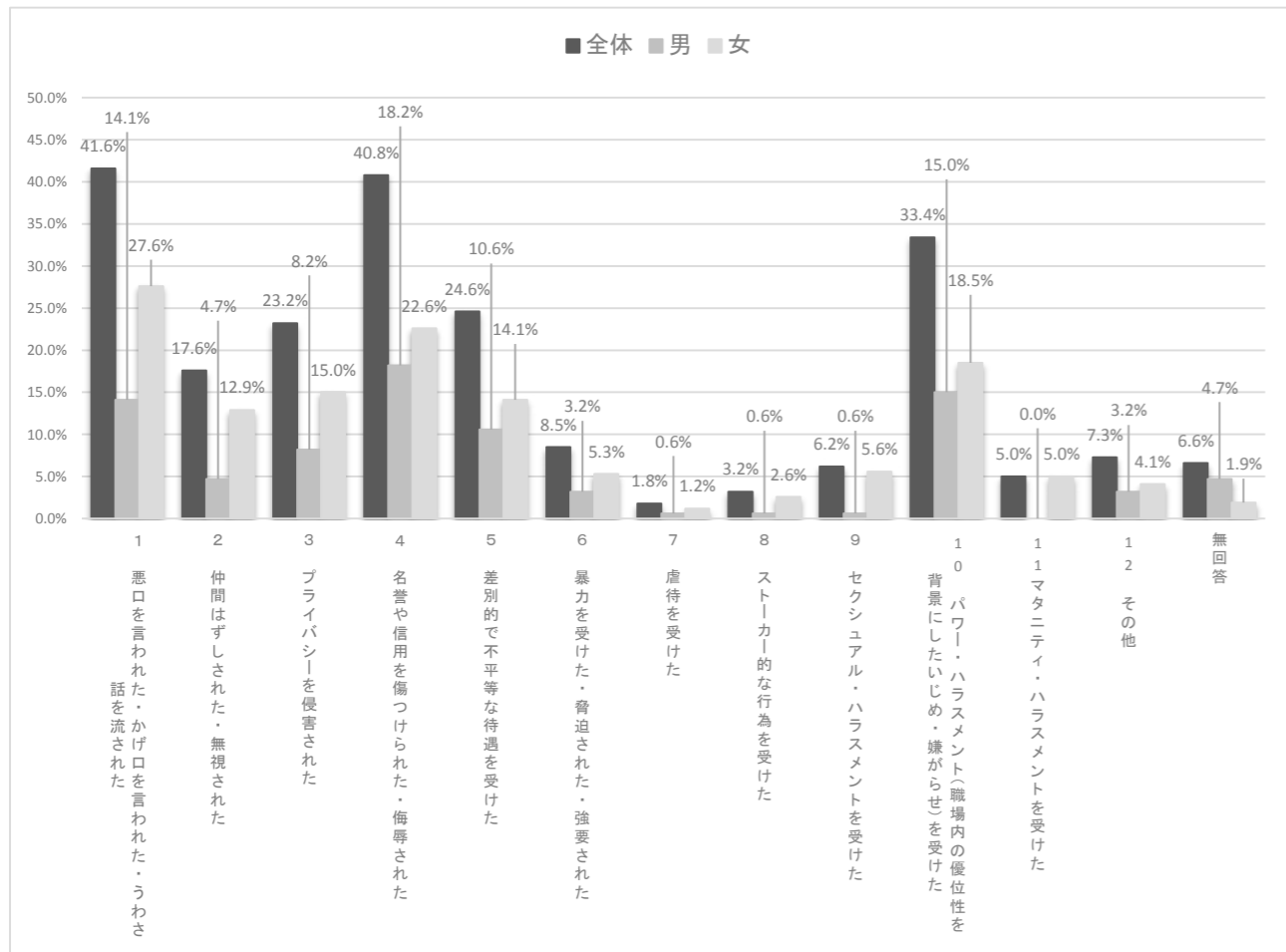
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 ある	341	16.7
2 ない	1667	81.4
無回答	39	1.9



「2 ない」が81.4%と「1 ある」の16.7%を64.7ポイント上回っている。

(2) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。その人権侵害はどのようなものでしたか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

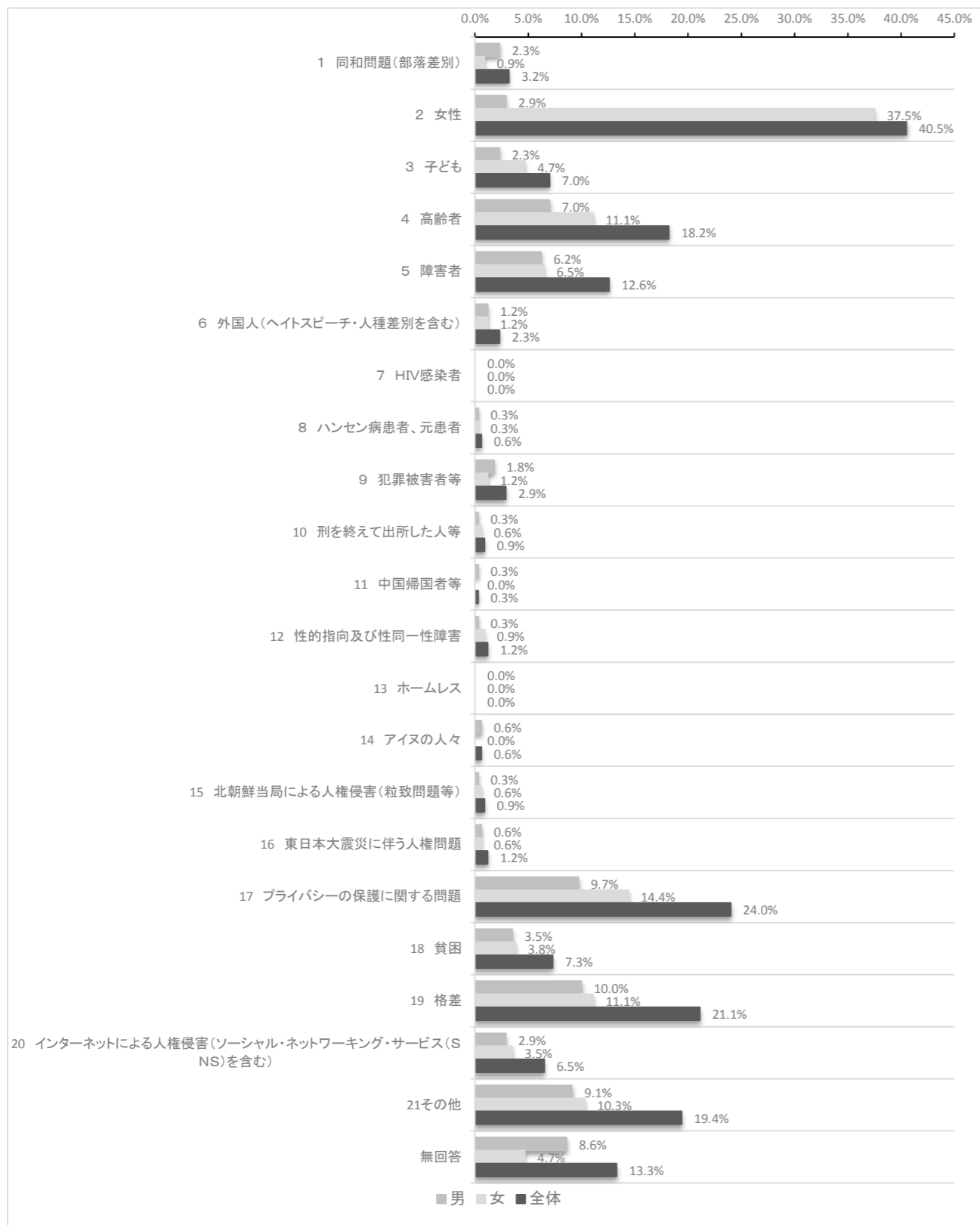
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 悪口を言われた・かげ口を言われた・うわさ話を流された	142	41.6
2 仲間はずしされた・無視された	60	17.6
3 プライバシーを侵害された	79	23.2
4 名誉や信用を傷つけられた・侮辱された	139	40.8
5 差別的で不平等な待遇を受けた	84	24.6
6 暴力を受けた・脅迫された・強要された	29	8.5
7 虐待を受けた	6	1.8
8 ストーカー的な行為を受けた	11	3.2
9 セクシュアル・ハラスメントを受けた	21	6.2
10 パワー・ハラスメント(職場内の優位性を背景にしたいじめ・嫌がらせ)を受けた	114	33.4
11 マタニティ・ハラスメントを受けた	17	5
12 その他	25	7.3
無回答	10	6.6



「1 悪口を言われた・かげ口を言われた・うわさ話を流された」が最も多く、41.6%となっており、次いで「4 名誉や信用を傷つけられた・侮辱された」が40.8%となっている。

(3) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。その人権侵害はどのような人権問題に関わることだと思いますか。次の中から特に切実と考える番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

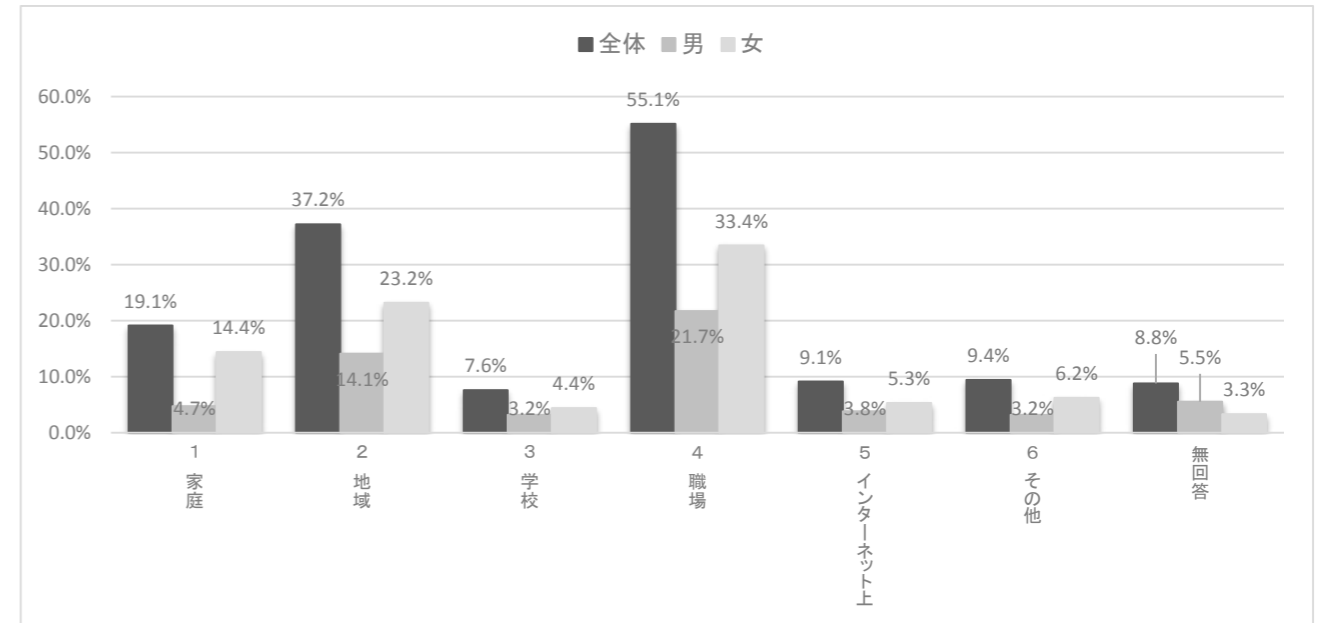
選択肢	回答者数 (人)	割合 (%)
1 同和問題 (部落差別)	11	1.8
2 女性	138	22.9
3 子ども	24	4.0
4 高齢者	62	10.3
5 障害者	43	7.1
6 外国人 (ヘイトスピーチ・人種差別を含む)	8	1.3
7 HIV感染者	0	0.0
8 ハンセン病患者、元患者	2	0.3
9 犯罪被害者等	10	1.7
10 刑を終えて出所した人等	3	0.5
11 中国帰国者等	1	0.2
12 性的指向及び性同一性障害	4	0.7
13 ホームレス	0	0.0
14 アイヌの人々	2	0.3
15 北朝鮮当局による人権侵害 (粒致問題等)	3	0.5
16 東日本大震災に伴う人権問題	4	0.7
17 プライバシーの保護に関する問題	82	13.6
18 貧困	25	4.1
19 格差	72	11.9
20 インターネットによる人権侵害 (ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) を含む)	22	3.6
21 その他	66	10.9
無回答	21	3.5



「2 女性」が最も多く、40.5%となっており、次いで「17 プライバシーの保護に関する問題」が24.0%となっている。

(4) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。その人権侵害はどこでありましたか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

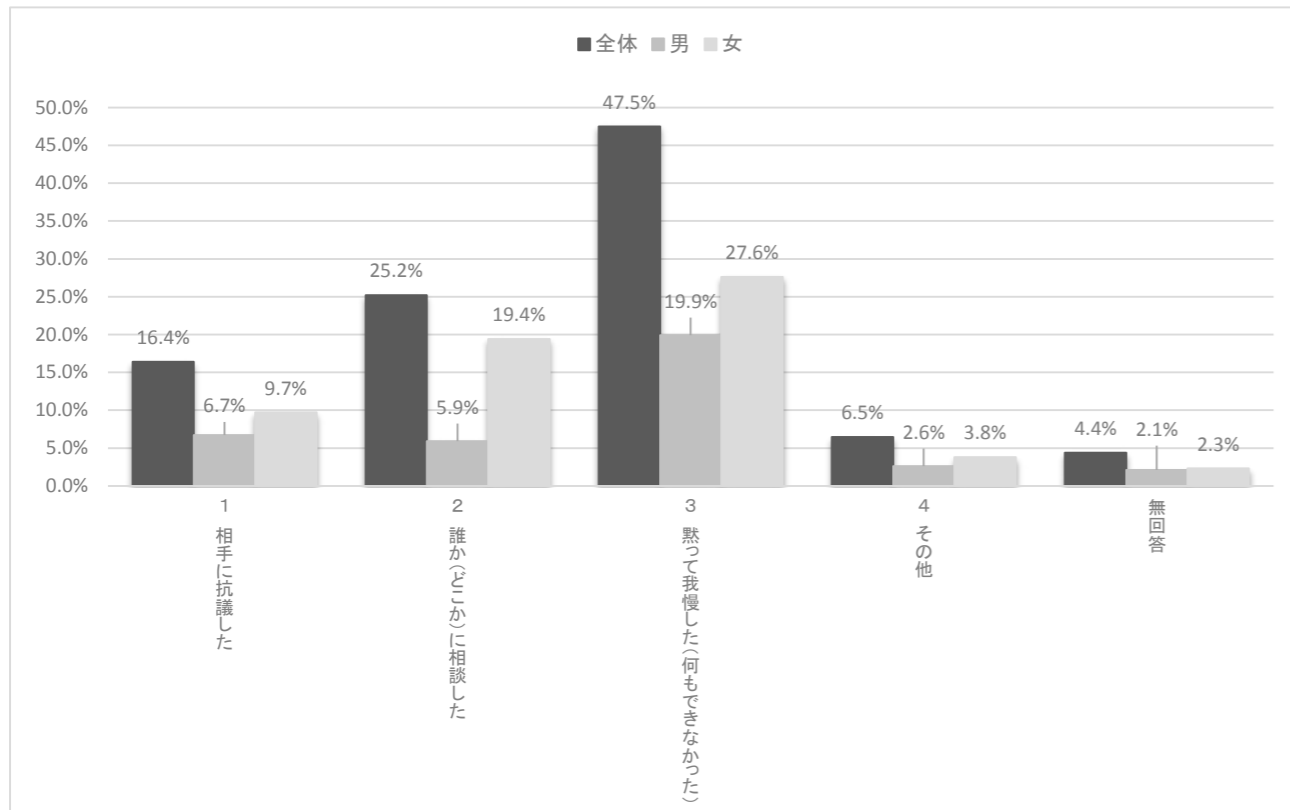
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 家庭	65	19.1
2 地域	127	37.2
3 学校	26	7.6
4 職場	188	55.1
5 インターネット上	31	9.1
6 その他	32	9.4
無回答	14	8.8



「4 職場」が最も多く、55.1%となっており、次いで「2 地域」が37.2%となっている。

(5) (1)で「1 ある」と答えた方にお聞きします。自分の人権が侵害されたと思ったとき、どのような対応をしましたか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

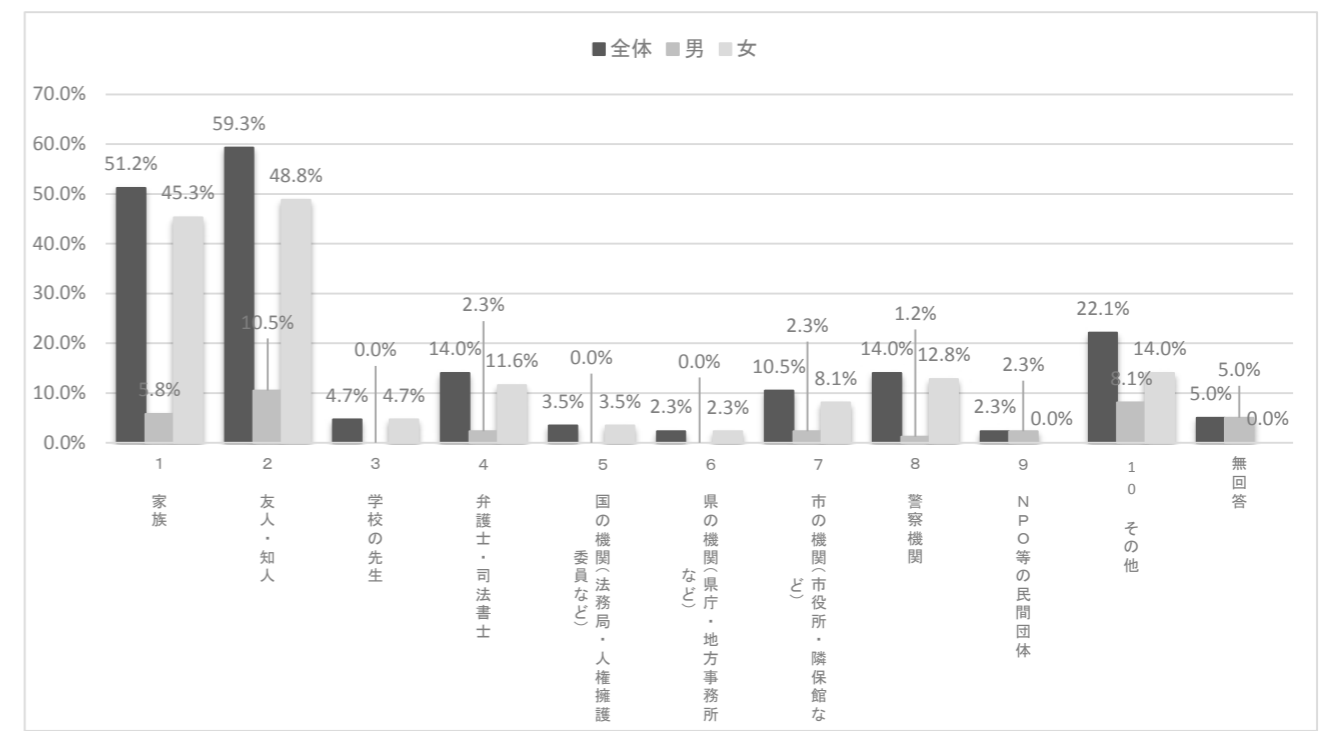
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 相手に抗議した	56	16.4
2 誰か(どこか)に相談した	86	25.2
3 黙って我慢した(何もできなかった)	162	47.5
4 その他	22	6.5
無回答	15	4.4



「3 黙って我慢した(何もできなかった)」が最も多く、47.5%となっており、次いで「2 誰か(どこか)に相談した」が25.2%となっている。

(6) (5)で「誰か(どこか)に相談した」と答えた方にお聞きします。相談したのは誰(どこ)でしたか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に入力してください。

選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 家族	44	51.2
2 友人・知人	51	59.3
3 学校の先生	4	4.7
4 弁護士・司法書士	12	14.0
5 国の機関(法務局・人権擁護委員など)	3	3.5
6 県の機関(県庁・地方事務所など)	2	2.3
7 市の機関(市役所・隣保館など)	9	10.5
8 警察機関	12	14.0
9 NPO等の民間団体	2	2.3
10 その他	19	22.1
無回答	1	5.0



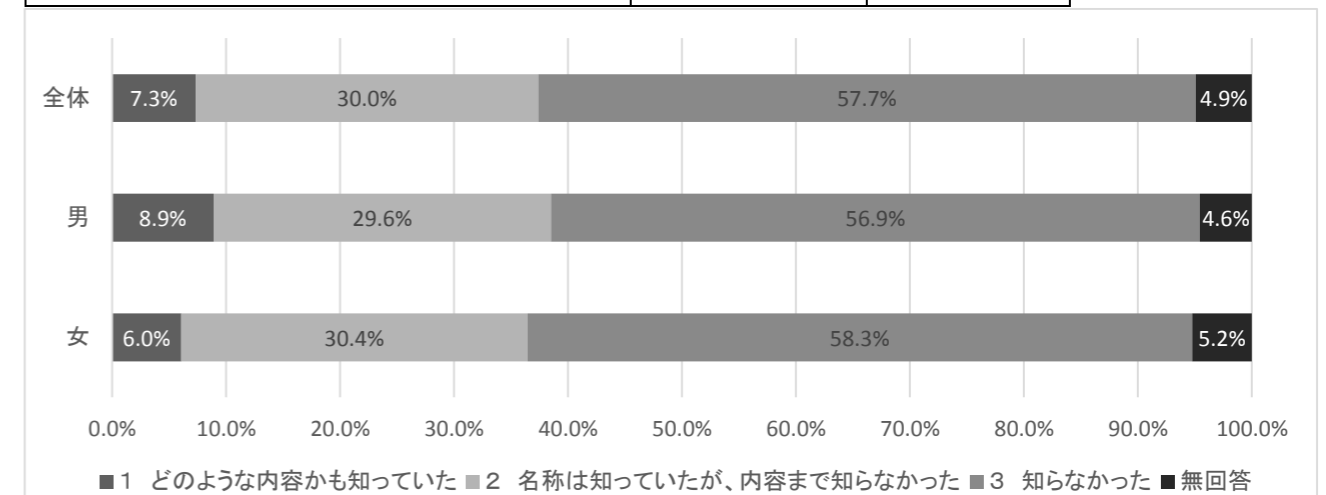
「2 友人・知人」が最も多く、59.3%となっており、次いで「1 家族」が51.2%となっている。

4 市の人権教育・啓発について

質問 15 長野市では、平成8年に「人権を尊び差別のない明るい長野市を築く条例」を制定していますが、あなたは知っていましたか。次の中から番号を一つ選び、右の口に入力してください。

※条例の主な内容は、同封のリーフレット「人権ながの」に掲載しています。

選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 どのような内容かも知っていた	150	7.3
2 名称は知っていたが、内容まで知らなかった	615	30
3 知らなかった	1181	57.7
無回答	101	4.9

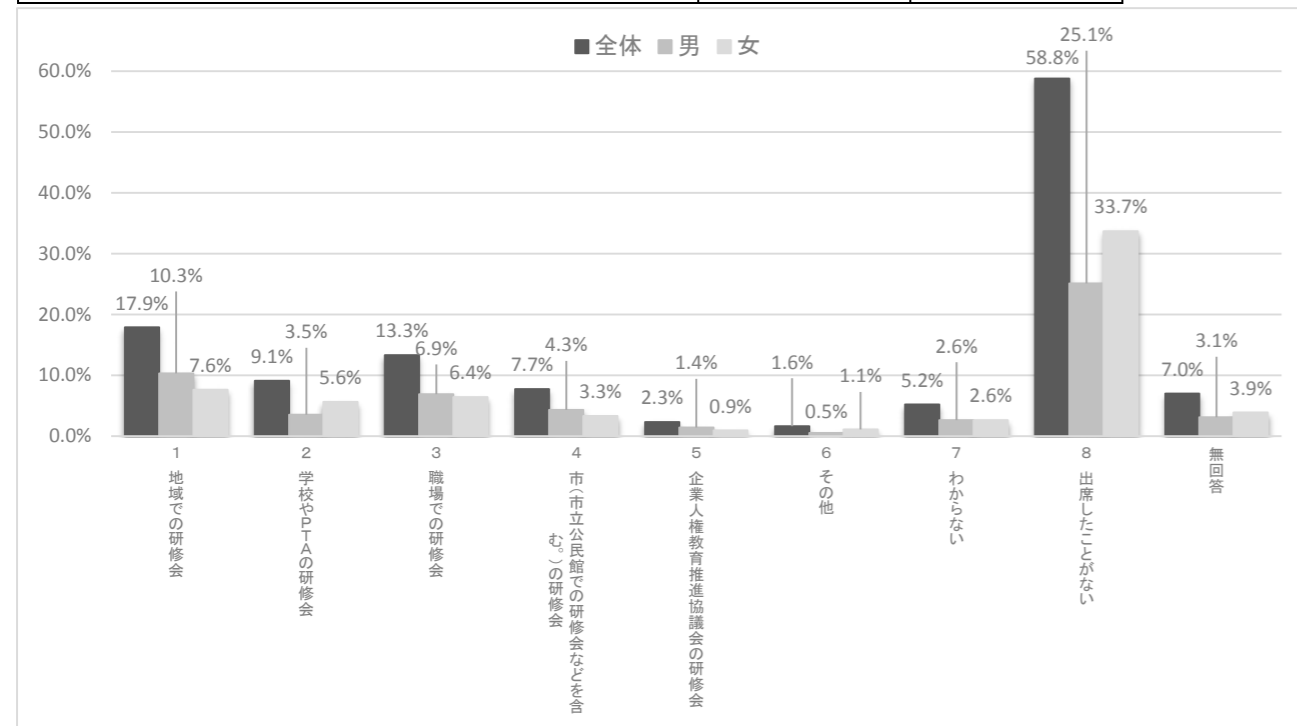


「3 知らなかった」が最も多く、57.7%となっており、次いで「2 名称は知っていたが、内容まで知らなかった」が30.0%となっている。

質問 16 人権意識の高揚やさまざまな人権課題の解決をめざして、地域・学校・PTA・職場などの各種団体の研修会（講演会を含む）が開催されています。研修会への参加について、次の質問にお答えください。

(1) あなたは、最近5年間にどのような団体の研修会へ参加したことがありますか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に入力してください。

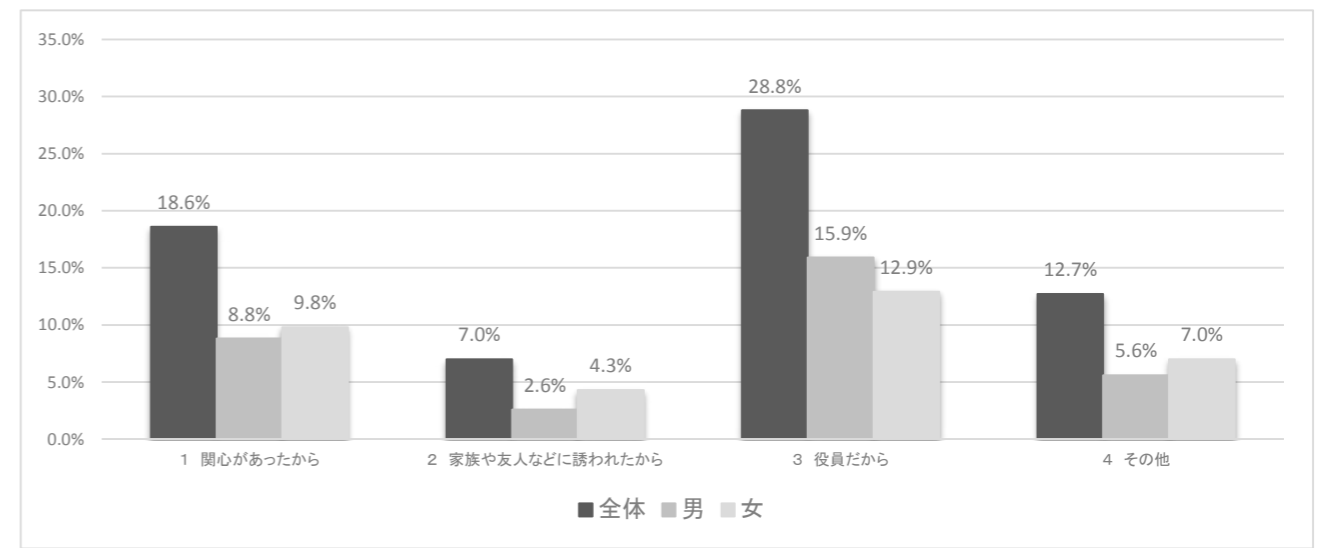
選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 地域での研修会	366	17.9
2 学校やPTAの研修会	187	9.1
3 職場での研修会	273	13.3
4 市（市立公民館での研修会などを含む。）の研修会	157	7.7
5 企業人権教育推進協議会の研修会	48	2.3
6 その他（具体的に：	33	1.6
7 わからない	107	5.2
8 出席したことがない	1204	58.8
無回答	73	7.0



「8 出席したことがない」が最も多く、58.8%となっており、次いで「1 地域での研修会」が17.9%となっている。

(2) (1)で「出席したことがある方」にお聞きします。研修会に参加したのはどのような理由からですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に入力してください。

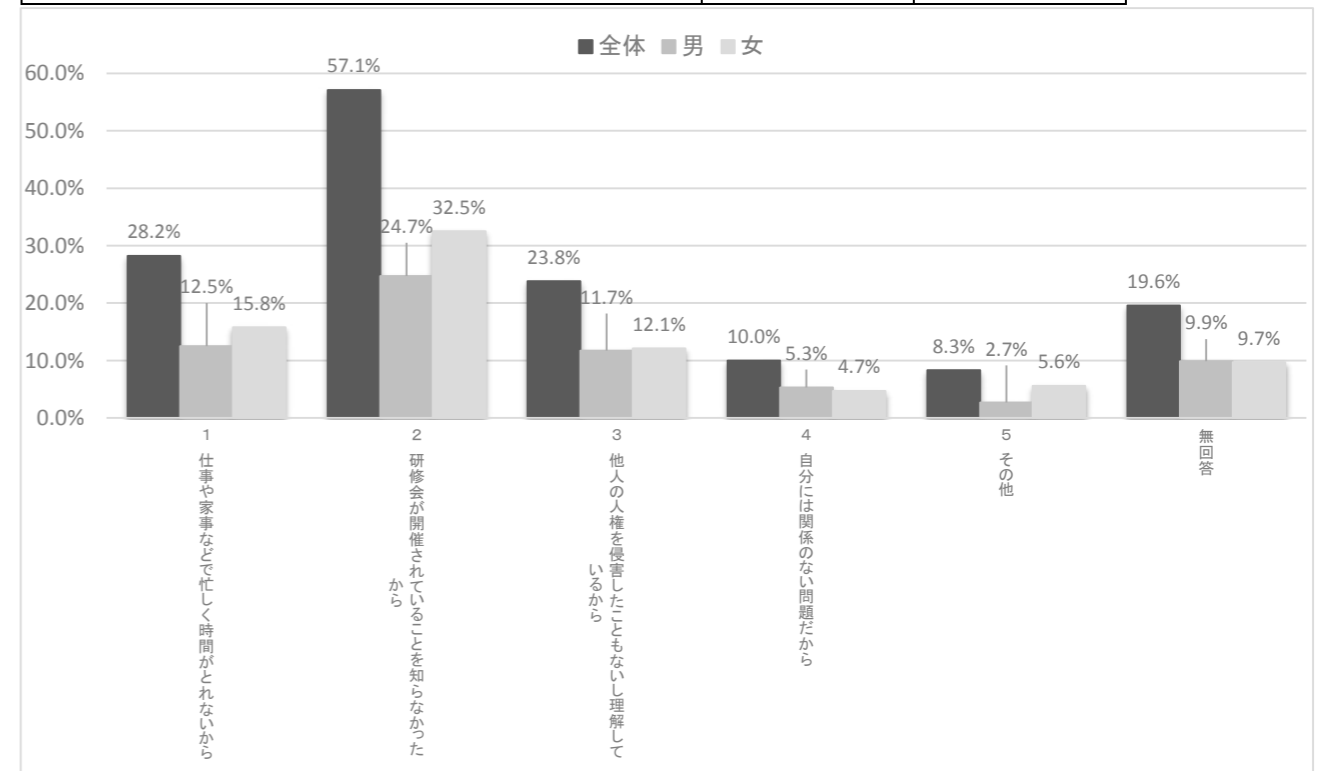
選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 関心があったから	198	18.6
2 家族や友人などに誘われたから	74	7.0
3 役員だから	306	28.8
4 その他	135	12.7
無回答	0	0.0



「3 役員だから」が最も多く、28.8%となっており、次いで「1 関心があったから」が18.6%となっている。

(3) (1)で「出席したことがない方」にお聞きします。研修会に参加しなかったのはどのような理由からですか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に入力してください。

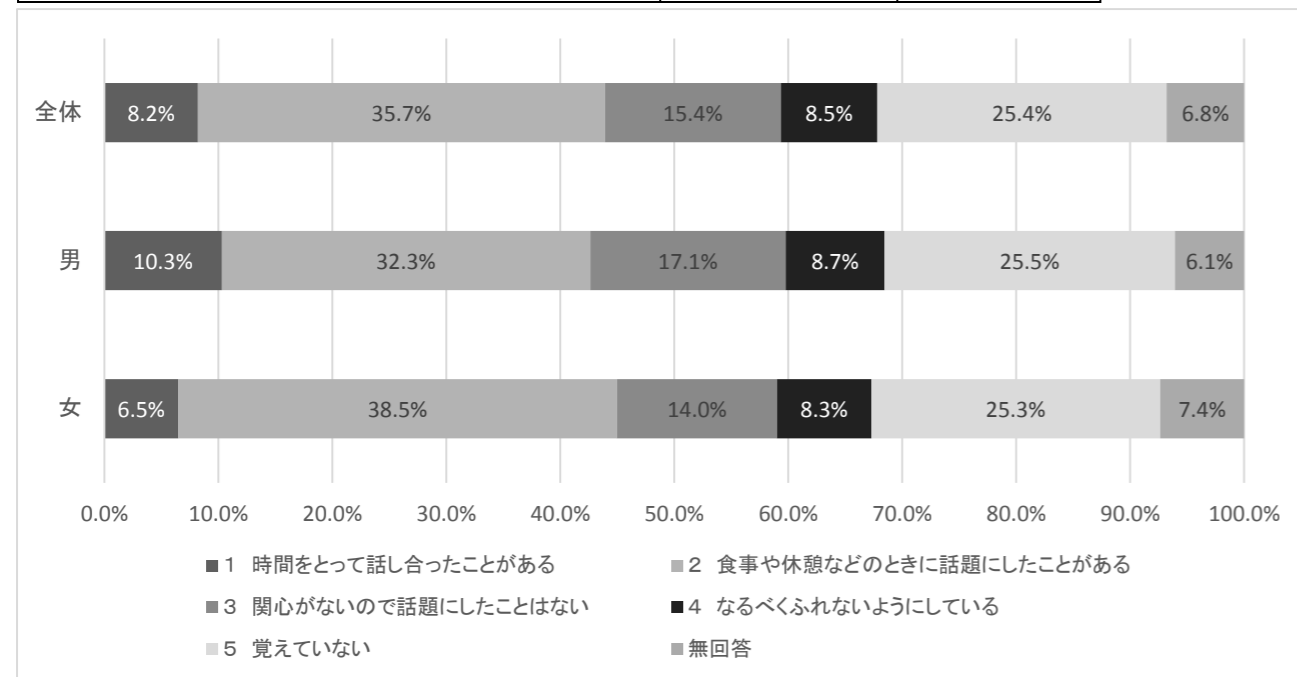
選択肢	回答者数（人）	割合（％）
1 仕事や家事などで忙しく時間がとれないから	340	28.2
2 研修会が開催されていることを知らなかったから	688	57.1
3 他人の人権を侵害したこともないし理解しているから	287	23.8
4 自分には関係のない問題だから	120	10.0
5 その他	100	8.3
無回答	118	19.6



「2 研修会が開催されていることを知らなかったから」が最も多く、57.1%となっており、次いで「1 仕事や家事などで忙しく時間がとれないから」が28.2%となっている。

質問 17 あなたは、最近1年間に家庭・地域・職場などで、家族や地域・職場の人などの人権について話し合ったり、話題にしたりしたことがありますか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。

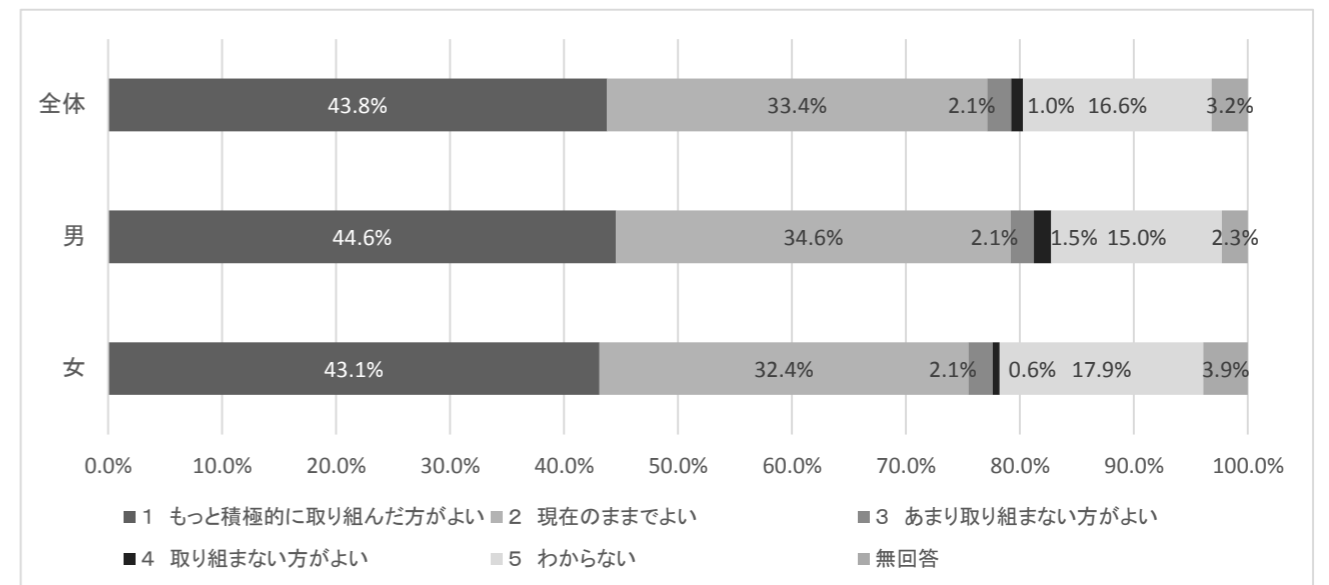
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 時間をとって話し合ったことがある	168	8.2
2 食事や休憩などのときに話題にしたことがある	731	35.7
3 関心がないので話題にしたことはない	316	15.4
4 なるべくふれないようにしている	173	8.5
5 覚えていない	520	25.4
無回答	139	6.8



「2 食事や休憩などのときに話題にしたことがある」が最も多く、35.7%となっており、次いで「5 覚えていない」が25.4%となっている。

質問 18 小・中学校では、児童・生徒の人権感覚をはぐくみ、差別を許さない実践力をつちかうため、人権教育に取り組んでいます。このことについて、あなたのお考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。また、3・4を選択された方は、併せてその理由も記入してください。

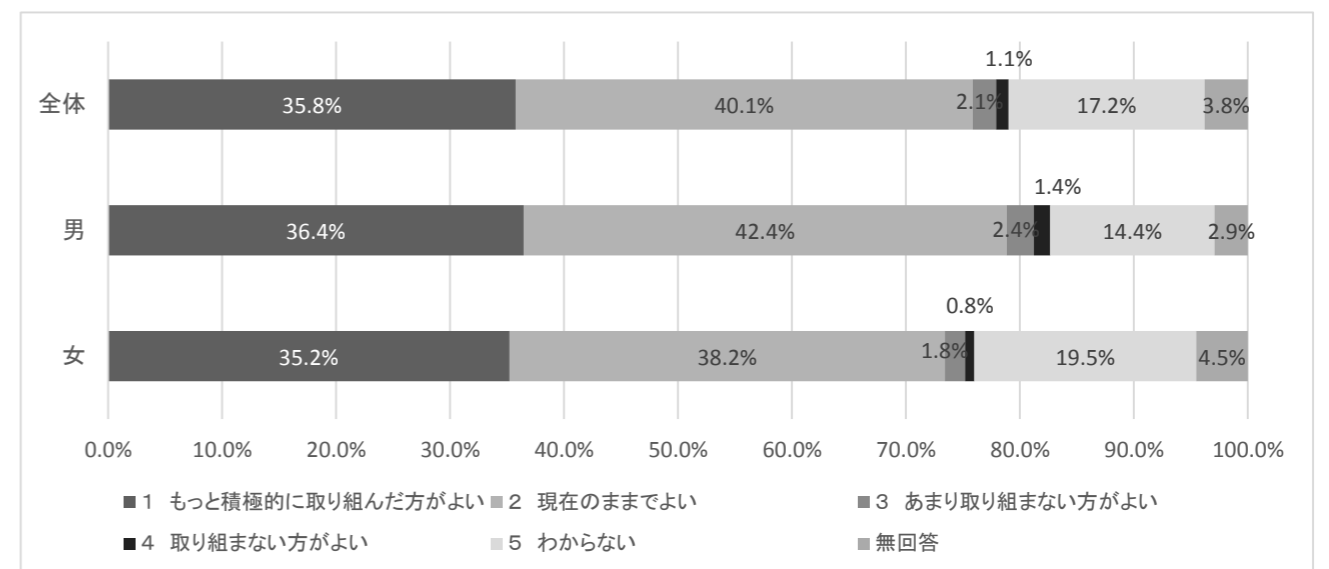
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 もっと積極的に取り組んだ方がよい	896	43.8
2 現在のままでよい	683	33.4
3 あまり取り組まない方がよい	43	2.1
4 取り組まない方がよい	21	1
5 わからない	339	16.6
無回答	65	3.2



「1 もっと積極的に取り組んだ方がよい」が最も多く、43.8%となっており、次いで「2 現在のままでよい」が33.4%となっている。

質問 19 地域(住民自治協議会など)・学校(P T A)・職場などで取り組んでいる社会人権教育について、あなたのお考えに近いものはどれですか。次の中から番号を一つ選び、右の口に記入してください。また、3・4を選択された方は、併せてその理由も記入してください。

選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 もっと積極的に取り組んだ方がよい	732	35.8
2 現在のままでよい	821	40.1
3 あまり取り組まない方がよい	42	2.1
4 取り組まない方がよい	22	1.1
5 わからない	352	17.2
無回答	78	3.8

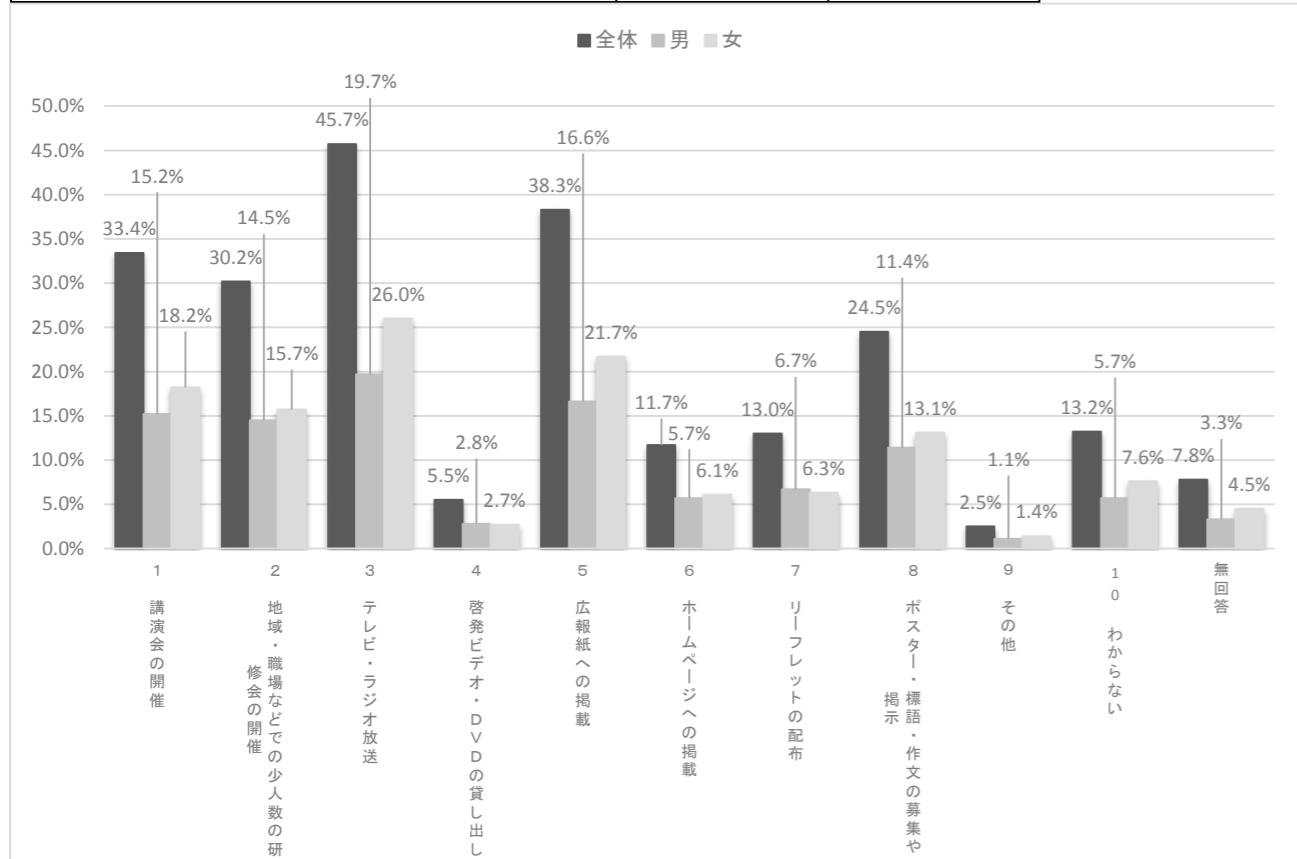


「2 現在のままでよい」が最も多く、40.1%となっており、次いで「1 もっと積極的に取り組んだ方がよい」が35.8%となっている。

5 人権課題解決のための方策について

質問 20 あなたは、人権啓発を推進するために市民に対してどのような啓発活動が効果的だと思いますか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

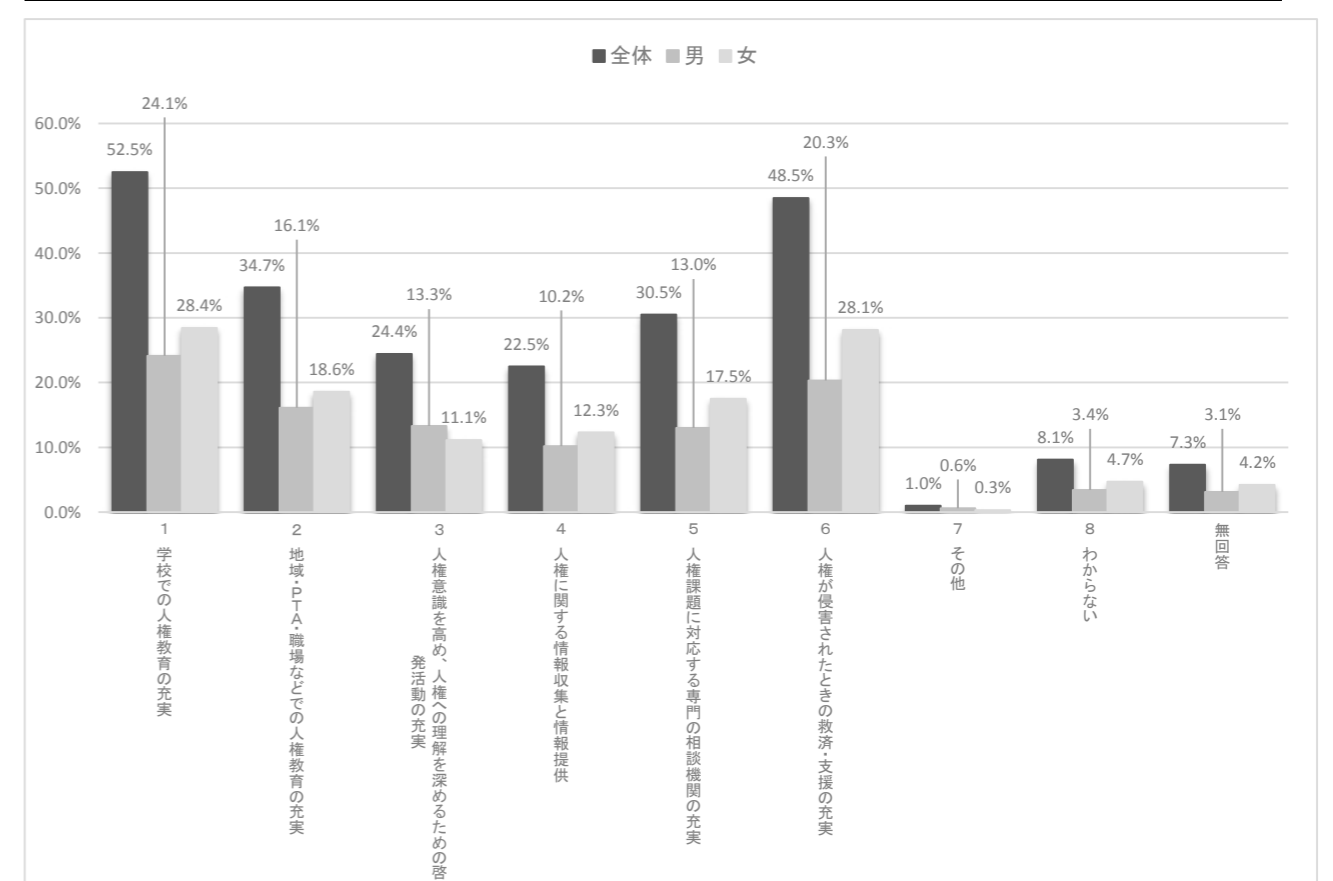
選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 講演会の開催	684	33.4
2 地域・職場などでの少人数の研修会の開催	619	30.2
3 テレビ・ラジオ放送	936	45.7
4 啓発ビデオ・DVDの貸し出し	112	5.5
5 広報紙への掲載	783	38.3
6 ホームページへの掲載	240	11.7
7 リーフレットの配布	266	13.0
8 ポスター・標語・作文の募集や掲示	502	24.5
9 その他	51	2.5
10 わからない	271	13.2
無回答	81	3.9



「3 テレビ・ラジオ放送」が最も多く、45.7%となっており、次いで「5 広報紙への掲載」が38.3%となっている。

質問 21 あなたは、今後さまざまな人権課題の解決に向けて、市はどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。次の中から番号を三つ以内で選び、右の口に記入してください。

選択肢	回答者数(人)	割合(%)
1 学校での人権教育の充実	1075	52.5
2 地域・PTA・職場などでの人権教育の充実	710	34.7
3 人権意識を高め、人権への理解を深めるための啓発活動の充実	499	24.4
4 人権に関する情報収集と情報提供	460	22.5
5 人権課題に対応する専門の相談機関の充実	625	30.5
6 人権が侵害されたときの救済・支援の充実	992	48.5
7 その他	20	1.0
8 わからない	165	8.1
無回答	76	3.7



「1 学校での人権教育の充実」が最も多く、52.5%となっており、次いで「6 人権が侵害されたときの救済・支援の充実」が48.5%となっている。

平成 29 年 3 月発行

「人権に関する市民意識調査」のまとめ

発 行 長野市・長野市教育委員会

編 集 市民生活部人権・男女共同参画課

長野市大字鶴賀緑町1613番地

電話 224-5032(直通) FAX 224-7547

E-mail : jinken-danjo@city.nagano.lg.jp

集 計 カシヨ株式会社
